

平成 28 年度 科学研究費助成事業

国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）
審査の手引

平成 28 年 9 月

独立行政法人日本学術振興会

科学研究費助成事業（科研費）の審査について

科学研究費助成事業（科研費）は、わが国の学術振興に寄与すべく、人文学、社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、学術研究を格段に発展させることを目的とする競争的資金です。

学術研究は、研究者コミュニティが自ら選ぶ研究者が、科学者としての良心に基づき、個々の研究の学術的価値を相互に評価・審査し合うピアレビュー（Peer Review）のシステムにより発展してきました。

科研費にかかる審査は、こうしたシステムの一翼を担う重要な要素です。そして、科研費の審査委員は、学術の発展のために名誉と責任あるピアリューアーの役割を任せられています。研究者同士が「建設的相互批判の精神」に則って行う科研費の審査は、学術研究の将来を左右すると言っても過言ではありません。このため、次の点に留意することとしています。

審査は応募者の研究を尊重することが前提です。審査委員は、応募者の研究計画が自身の専門分野に近いかどうかにはかかわらず、応募者がどのような研究を行おうとしているのかを理解し、その意義を評価・審査することとしています。また、科研費の審査は研究課題の審査ですので、研究計画調書の内容に基づいて研究計画の長所（強い点）と短所（弱い点）を見極めて評価するとともに、審査意見ではそれらを具体的に指摘することとしています。

一方で、応募者には、審査委員にわかるように研究計画調書を作成することをお願いしています。

審査委員と応募者がこのような姿勢で審査に臨むことにより、ピアレビューによる科研費の審査が健全に機能します。

科研費の審査委員としての経験は、学術的視野をさらに広げる貴重な機会でもあります。そして、学術コミュニティ全体が「建設的相互批判の精神」に則った審査を積み重ねることで、日本の学術水準の向上につながることが期待されます。

は　　し　　が　　き

本手引は、科研費のうち国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の審査を担当される審査委員のために作成しています。本手引により遺漏なく審査されるようお願いします。

目 次

1	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の概要	1
2	審査の仕組み	3
3	審査における基本的な留意事項	7
4	書面審査について	9
5	合議審査について	11

[参考]

1	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の書面審査における評定基準等	13
科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)」審査要項(抜粋) (平成27年9月25日 独立行政法人日本学術振興会国際科学的研究費委員会決定)		
※平成28年8月4日一部改正		
2	審査機構図	17
3	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の配分方式	18
4	科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」 審査要項（抜粋）	19
5	平成28年度科学研究費助成事業 系・分野・分科・細目表	22
6	「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧	27

1 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)の概要

(『平成28年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領
(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))』より)

ア) 趣 旨

本事業は、科研費採択者が現在実施している研究計画について、国際共同研究を行うことでその研究計画を格段に発展させ、優れた研究成果をあげることを目的とするものです。その結果、国際的に活躍できる、独立した研究者(PI: Principal Investigator)の養成にも資することを目指しています。

イ) 対 象

下記の応募資格を満たす対象者が一人で一定期間海外の大学や研究機関において海外共同研究者と共同で行う研究計画を対象とし、留学等単なる海外派遣を推進するものではありません。

ウ) 応募資格

平成28年4月1日現在で「基盤研究(海外学術調査を除く)」又は「若手研究」に採択されており、応募時点において研究計画を実施中の研究代表者(平成28年4月1日現在で36歳以上45歳以下の者(昭和45年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた者))

エ) 応募総額

1,200万円以下(1,200万円の範囲内で「渡航費・滞在費」「研究費」「代替要員確保のための経費」の各経費を計上することができます。)

オ) 採択予定課題数 400件程度

カ) 渡航期間

6ヶ月以上とし、6ヶ月から1年を原則としますが、研究期間の範囲内において1年を超えて渡航する計画も可能です。また、渡航先での研究活動に支障を及ぼさない一時帰国は可能です。

キ) 研究期間

渡航先や所属機関との調整・準備を終了し、平成30年3月31日までに交付申請を行い、交付申請を行った年度の翌年度中までに渡航を開始する必要があります。

なお、交付申請後から経費を執行することができます(交付内定以降、直ちに経費を執行することはできません)。また、交付申請した年度から起算して3年目の年度末まで経費を執行することができます。

ク) 研究費

学術研究助成基金助成金を交付します。

<留意事項>

- ①平成30年3月31日までに渡航計画の決定及び交付申請を行うことができない場合(産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴い交付申請を留保する場合を除く)には、交付申請を辞退する必要があります。
- ②渡航先の外国機関の変更は、研究課題遂行の「目的」の変更に当たる可能性があり、特別な理由なく応募後に渡航先を変更することはできません。
- ③「海外特別研究員事業」や「頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク

「推進事業」等の国や独立行政法人等が実施する国際共同研究や国際交流に係る事業により海外渡航や海外での研究遂行が予定されている者は応募できません。

- ④国又は独立行政法人等が実施する他の補助事業や委託事業等を実施又は実施を予定している場合には、応募にあたっては当該事業との関係に御留意ください。
- ⑤採択された場合には、帰国後に日本学術振興会が行うフォローアップ調査へ御協力いただきます。
- ⑥応募件数が多数の場合、あらかじめ研究計画調書の概要版等による審査を行うことがあります。
- ⑦渡航期間中であったとしても、応募資格を喪失した場合は研究廃止の手続をとってください。
- ⑧「国際共同研究強化」と科学研究費助成事業の他の研究種目には重複制限は課されません。
- ⑨国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）は、すでに採択されている科研費の「基盤研究（海外学術調査を除く）」又は「若手研究」の研究計画（以下、「基課題」という。）を格段に発展させるものであり、「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」に採択された場合には、基課題と重複して研究を実施することができます（注）。

（注）国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）を実施するために海外に渡航することに伴い、基課題の研究遂行が困難となる場合には、基課題の研究を廃止することになります。

2 審査の仕組み

以下、審査の仕組みを説明しますので、全文を必ず読んで下さい。

(1) 審査の基本：ピアレビュー

学術研究は、研究者コミュニティが自ら選んだ研究者が、科学者としての良心に基づき、学術的価値について、評価・審査するピアレビューにより発展してきました。科研費の審査も、このピアレビューにより行われます。審査委員に選ばれた方々は、すでに科研費等の取得を通して学術研究のあり方についての見識を持ったピアレビューアーとしてふさわしい方々です。ピアレビューの意義を十分に理解して審査に当たっていただきますようお願いします。

(2) 利益相反

科研費の審査委員は、公的研究費の配分に関わるという公的な立場と同時に、一人の研究者としての立場にもあるため、それらの立場が相反するという緊張関係、即ちいわゆる「利益相反(Conflict of Interest)」の状態に入ることになります。このような「利益相反」は、「利害関係」とは異なり、審査委員になることによって誰もが直ちにその状態に入るものでありますので、そのことを十分に自覚しながら公平で公正な審査を行う心構えをもっていただくことをお願いいたします。

(3) 審査体制と審査の仕方

① 審査体制

1) 「国際共同研究強化」は、国際科学研究費委員会の下に設置された4小委員会に、応募者が選択する審査希望分野（10分野）毎の審査グループを設けて、各審査グループにおいて審査を行います。

総合系小委員会

情報学審査グループ

環境学審査グループ

人文社会系小委員会

人文学審査グループ

社会科学審査グループ

理工系小委員会

数物系科学審査グループ

化学審査グループ

工学審査グループ

生物系小委員会

生物学審査グループ

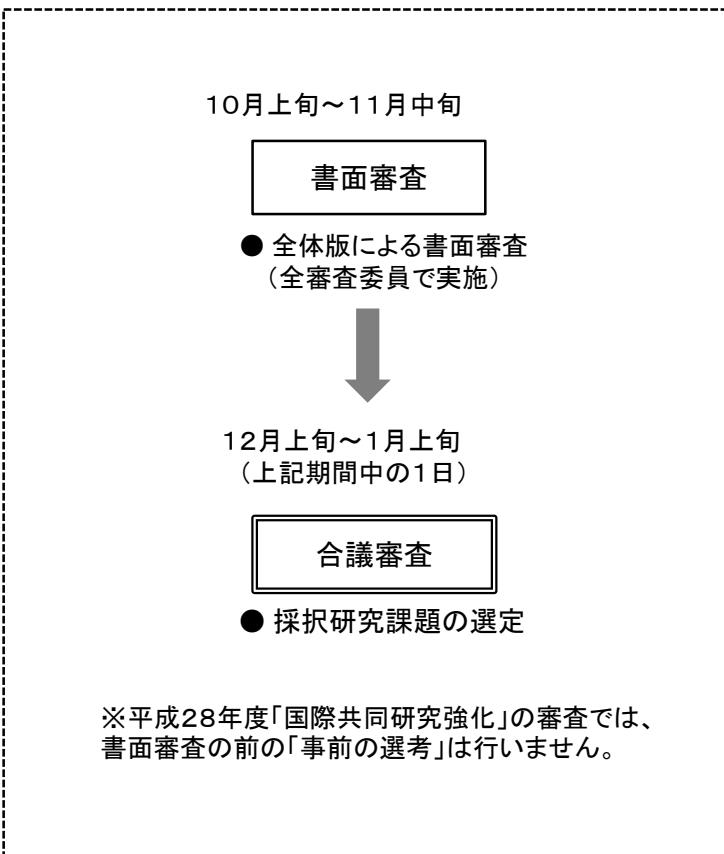
農学審査グループ

医歯薬学審査グループ

2) 「国際共同研究強化」の特性上、広い視野から国際共同研究の意義やその適切性等を判断いただくため、専門分野のみならず、幅広い見識を有した審査委員が選考されています。「国際共同研究強化」の審査では、自分の専門分野に合致しなくても、担当する研究課題について幅広い観点から必ず審査を行ってください。

②審査の流れ(予定)

「国際共同研究強化」の審査は概ね以下のような流れで行われます。



③審査方式

「国際共同研究強化」の審査の特徴は、書面による事前審査（以下「書面審査」という）と合議による審査（以下「合議審査」という）とを同一の審査委員で行い、より深い議論を通じて、国内外の研究動向に鑑み特に重要なものを選定する審査方式にあります。まず、合議審査に先立ち、個々の研究計画の内容を調査するため、審査委員が個別に書面審査を行います。ただし、応募研究課題数が多い場合は、全審査委員で書面審査を実施するのに適切な課題数に絞り込むために事前の選考を行います。

書面審査では、全ての応募研究課題について、全審査委員が研究計画調書の全体版を用いて評点を付すとともに、その評価に至った理由を「審査意見」欄に記入します。

合議審査では、書面審査における各審査委員の総合評点及び審査意見が審査資料として提示され、これらの資料及び個々の研究計画調書をもとに、各審査委員の所見や他の審査委員との討議を重ね、採択研究課題を選定します。

④書面審査と合議審査の関係性

書面審査は、合議審査により採択研究課題を選定していくための審査過程の1つです。合議審査においては書面審査の総合評点も踏まえつつ、「国際共同研究強化」としての適切性に注目した審査を行っていただくことが重要です。

また、合議審査で他の審査委員の意見を踏まえ、自らの書面審査結果の評価を変えて差し支えありません。

(4) 科研費電子申請システムの利用について

書面審査（事前の選考含む）の評定（審査結果）については、インターネットを利用した「科研費電子申請システム」（以下、「システム」という。）により、入力していただくこととしております。

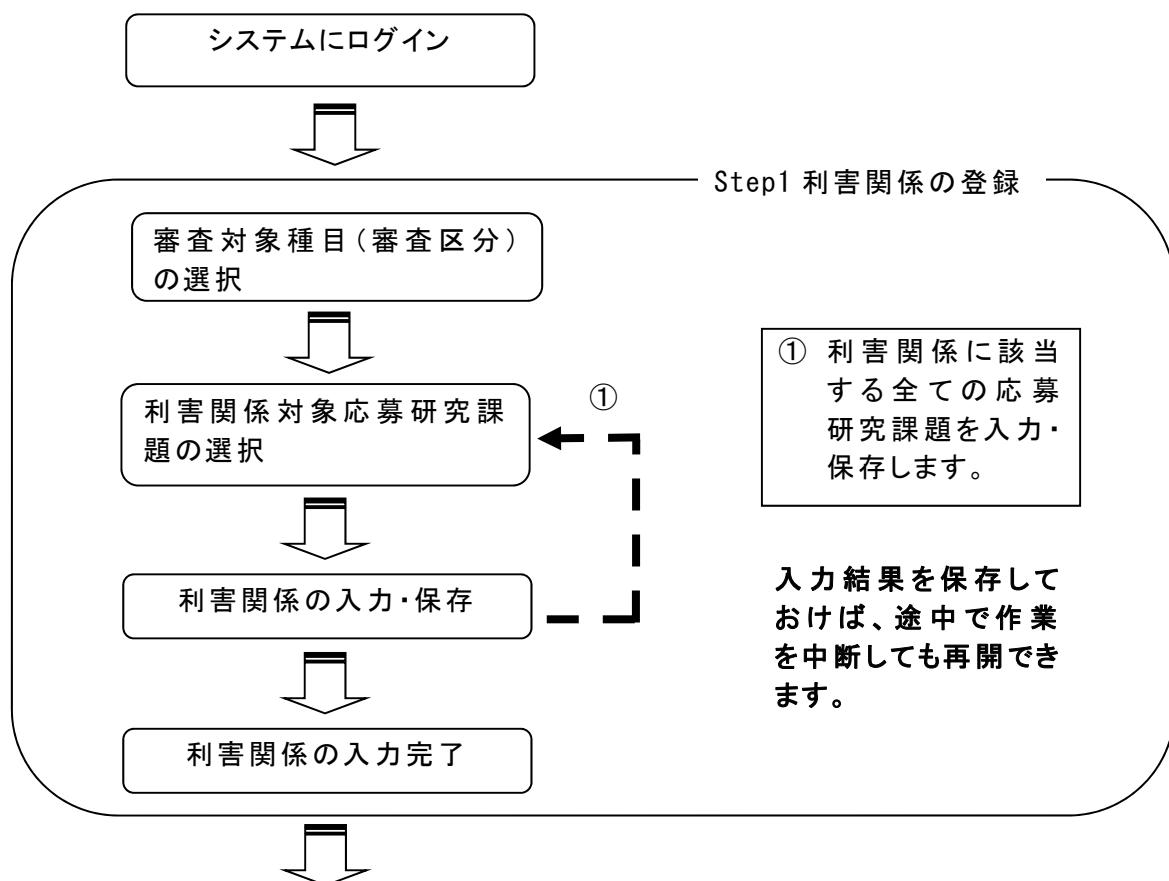
「システム」の御利用に当たっては、ID・パスワードが必要となります。同封しております「ID・パスワード通知書」により、御自身のID・パスワードを確認のうえ御利用ください。

○ 「システム」の操作と審査結果の入力について

i) 「システム」の操作方法についての詳細は、「科研費電子申請システム 審査委員向け操作手引（国際共同研究強化）」を御参照ください。

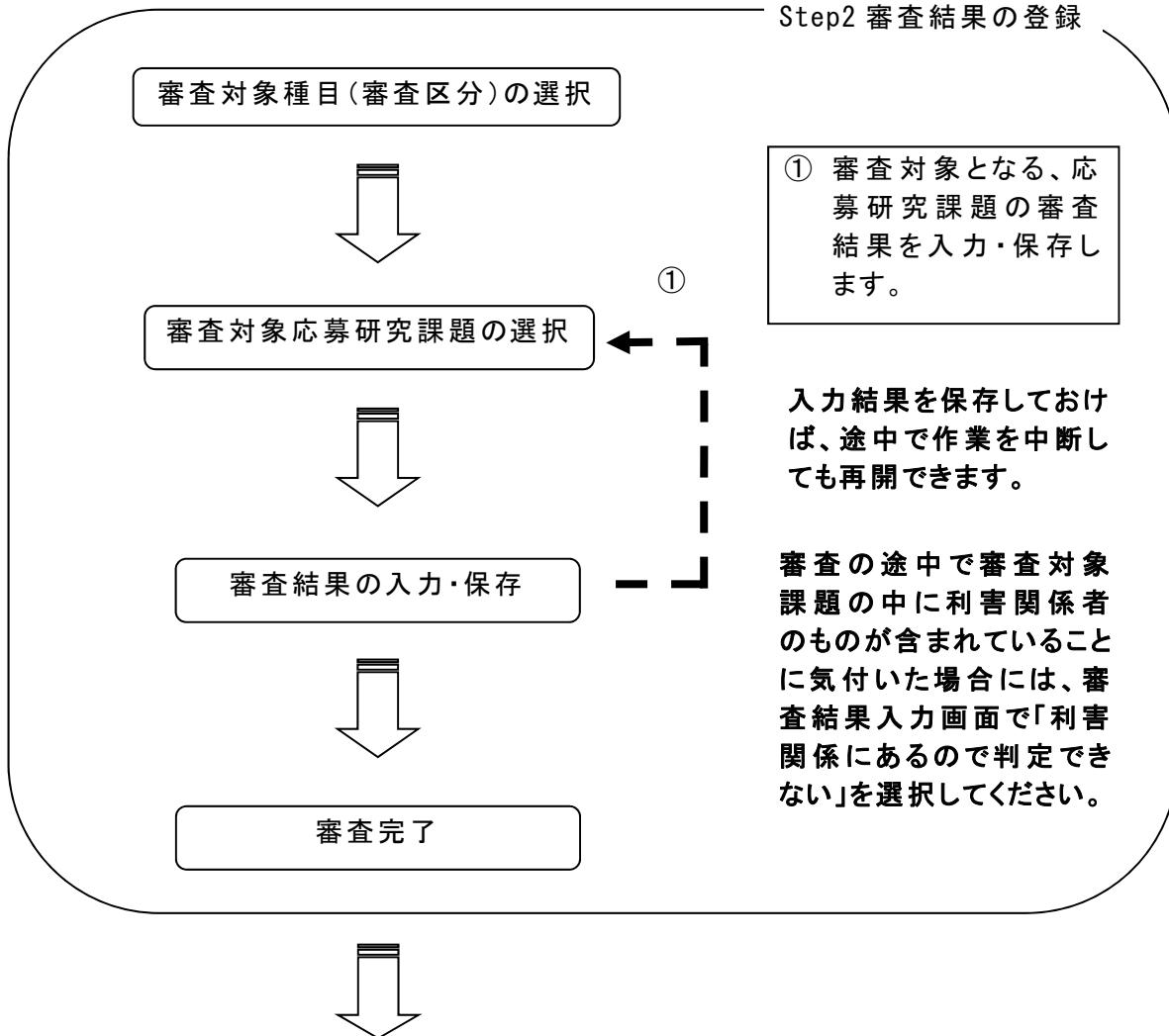
ii) 操作手順

主な操作手順は、以下の図のようになります。



利害関係の登録を完了したら、Step 2
(次頁) へ進んでください。

Step2 審査結果の登録



利害関係の登録又は審査結果の入力を完了したら、書面審査の終了です。

【連絡先】

◆ 審査全般について

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1
独立行政法人日本学術振興会研究事業部研究助成企画課
TEL 03-3263-4927
FAX 03-3263-9005

◆ 電子申請システム操作方法について

コールセンター TEL 0120-556-739 (フリーダイヤル)

※土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く
9:30～17:30

※上記番号がつながらないときは

日本学術振興会総務企画部企画情報課システム管理係
TEL 03-3263-1902, 1913

3 審査における基本的な留意事項

審査を行う際の基本的な留意事項として、以下の点を確認してください。

(1) 審査委員としての責任

審査は、審査委員の責任と判断に基づいて行うものです。したがって、委員会が決定したことはすべての審査委員が責任をもって対応してください。守秘義務を遵守すれば、起こり得ないことですぐに、合議の内容を他に漏らし委員会の決定に重大な影響を及ぼすことはあってはなりません。

なお、審査の参考として専門的知識が必要な場合、審査委員であることを説明せず、信頼がある研究者に当該知識を照会することは差し支えありません。

(2) 秘密保持と研究者倫理の遵守

研究計画調書の内容等、審査に当たって、知り得た情報はいかなる形においても、他人に漏らしてはなりません。

審査の過程で知り得た他人の独自性のあるアイデアや未発表の研究結果を審査委員自身の利益のために利用することはもちろん、第三者に漏らすこととも、研究者倫理及び社会的倫理に反するものであると認識してください。

(3) 審査に関する利害関係の排除

科研費の審査における公正性を確保するため、個々の研究課題の審査について、利害関係のある審査委員は評価に関わらないこととしています。

審査委員が応募研究課題の採否の結果により、①自ら利益を得ること、又は②第三者から、学術的評価以外の考慮を含めた審査ではないかという疑念を持たれることがないようにしなければなりません。

このため、審査委員が、応募研究課題の研究代表者又は応募研究課題の研究代表者が国際共同研究の実施を計画している海外共同研究者との関係において、上記①又は②に該当すると自ら判断する場合は、当該研究課題の審査を行わないでください。具体的には、次ページの「参考」の条項を参照して下さい。

なお、次のような場合には、利害関係には当たらないと判断されますので、利害関係について、あまりに広くとらえすぎることのないようにお願いします。

(ア) 単に同じ学会・研究会に所属している場合

(イ) 単に同じ学部・学科・研究科・専攻に所属している場合

次ページの参考に挙げられているケース以外は御自身で利害関係を有するかどうか判断いただくことになります。

【参考】

(利害関係者の排除)

第7条 審査に関する利害関係の排除の取扱いについては、次のとおりとする。

- 一 審査委員自身が研究課題の研究代表者である場合は、審査に加わらないこととする。
- 二 審査委員が研究課題の基課題の研究分担者又は連携研究者である場合は、審査に加わらないこととする。
- 三 審査委員が、研究課題の研究代表者又は研究課題の研究代表者が国際共同研究の実施を計画している海外共同研究者との関係において、次に掲げるものに該当すると自ら判断する場合は、審査に加わらないこととする。
 - (1) 親族関係もしくはそれと同等の親密な個人的関係
 - (2) 緊密な共同研究を行う関係
(例えれば、共同プロジェクトの遂行、共著研究論文の執筆もしくは同一目的の研究会メンバーにおいて、緊密な関係にある者)
 - (3) 同一研究単位での所属関係（同一講座の研究者等）
 - (4) 密接な師弟関係もしくは直接的な雇用関係
 - (5) 研究課題の採否又は審査が審査委員の直接的な利益につながると見なされるおそれのある対立的な関係もしくは競争関係

(※) 基課題：国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の研究課題の代表者が、平成28年4月1日現在で採択されている「基盤研究（海外学術調査を除く）」又は「若手研究」の研究課題

（科学研究助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」審査要項）

4 書面審査について

本研究種目は、科研費採択者が現在実施している研究計画について、国際共同研究を行うことでその研究計画を格段に発展させ、優れた研究成果をあげることを目的とするものです。その結果、国際的に活躍できる、独立した研究者（PI：Principal Investigator）の養成にも資することを目指しています。

そのため、一定期間海外の大学や研究機関において海外共同研究者と共同で行う研究計画が対象となっており、留学等単なる海外派遣を推進するものではありません。

審査にあたっては、上記の趣旨・対象に御留意ください。例えば、「渡航先が先進国か発展途上国か」、「国際化が進んでいる分野かどうか」といった国際共同研究を取り巻く状況よりも、研究代表者が国際共同研究を通じて優れた研究成果をあげることが期待できるかどうかの観点から御判断ください。

（1）審査方法

書面審査の実施に当たっては、以下の点に留意した上で、「参考」に明示する「評定基準等」に従って評点を付します。

①評点の付し方

書面審査においては、国際共同研究強化としての適切性を考慮し、国際共同研究の意義や必要性等について、御自身の専門分野のみならず幅広い視点から、5つの評定要素（14頁参照）に基づき相対評価により『総合評点』を付してください。

②評点分布

『総合評点』は、4段階の評点区分毎に示してある評点分布を目安に、バランスを考慮して付してください。なお、インターネットを利用した「科研費電子申請システム」により審査結果を入力する際には、評点分布の目安に基づき、評点区分毎の目安件数（件数の上限・下限）が表示されます。『総合評点』として各評点区分の評点を付した件数が目安件数の範囲に収まらないときには、インターネット上の審査を終了できないよう設定しております。

評点区分	評点分布の目安
4	10%
3	20%
2	40%
1	30%
利害関係にあるので判定できない	—

注：評価にあたっては、以下を目安として評点を付してください。

「4：非常に優れている」、「3：優れている」、「2：普通」、「1：劣っている」

③審査意見の記入について

書面審査においては、合議審査の議論の参考するために、評点に加え、研究課題に対する所見や、その評価に至ったポイント（応募研究課題の長所や短所など）を『審査意見』として必ず記入してください。

※合議審査においては、各応募研究課題の評価について各審査委員から御説明いただくことになります。その際に活用していただくことに御留意のうえ、『審査意見』を記入してください。

(2)書面審査の評価項目として考慮しない事項

①「研究費の応募・受入等の状況・エフォート」欄について

合議審査の際に参考とするものですので、書面審査においては当該欄に記載されている内容は考慮しないでください。なお、当該応募研究課題の研究計画を平成29年度から開始する場合は、本応募研究課題のエフォートは「0」が記載されることになります。

②「人権の保護及び法令等の遵守への対応」欄について

研究計画の遂行において人権保護や法令等の遵守が必要とされる研究課題については、関連する法令等に基づき、研究機関内外の倫理委員会等の承認を得るなど必要な手続き・対策等を行った上で、研究計画を実施することになります。このため、書面審査の評価項目としては考慮しないでください。なお、研究を実施するに当たり所定の手続き・対策等に不十分な点が見受けられるなど、研究機関に対して予め指摘が必要と考える場合には、その考えに至った根拠を具体的にコメント欄に記入してください。採択された場合には、応募者が所属する研究機関に対して所定の手続き・対策等を行うよう通知します。

(3)書面審査の結果回答期限

[利害関係の登録]

平成28年10月12日（水）まで【厳守】

[審査結果の登録]

平成28年11月16日（水）まで【厳守】

(4)書面審査終了後における審査関係資料の取扱について

審査を完了しましたら、「研究計画調書」及び「ID・パスワード通知書」は、次のように処理してください。

[研究計画調書]

合議審査の際には、書面審査時に御使用になった研究計画調書（全体版）を利用しますので、梱包のうえ、同封の「着払専用」伝票に必要事項を記入の上、これを貼付して返送してください。（返送にあたっては、本会が送付した梱包材を御利用ください。

返送期限：平成28年11月24日（木）【必着】

[ID・パスワード通知書]

お手数ですが、裁断等により処分してください。

5 合議審査について

全審査委員で実施した書面審査における総合評点及び審査意見が、審査委員名等とともに審査資料として提示されます。これらの資料及び個々の研究計画調書をもとに、審査委員の合議により採択研究課題を選定することになります。

審査委員の評価が大きく異なる研究課題の審査に当たっては、慎重に対応してください。なお、審査資料に関し、書面審査の結果をとりまとめた「研究計画調書目録」だけで判断するのではなく、書面審査における審査委員の審査意見を記入した「評定表」及び各応募研究課題の「研究計画調書」の内容についても確認してください。

1. 國際共同研究加速基金(國際共同研究強化)の書面審査における 評定基準等 · · · · ·	13
(平成27年9月25日 独立行政法人日本学術振興会国際科学研究費委員会決定)	
※平成28年8月4日一部改正	
2. 審査機構図 · · · · ·	17
3. 國際共同研究加速基金(國際共同研究強化)の配分方式 · · · · ·	18
4. 科学研究費助成事業「國際共同研究加速基金(國際共同研究強化)」 審査要項(抜粋) · · · · ·	19
5. 平成28年度科学研究費助成事業 系・分野・分科・細目表 · · · · ·	22
6. 「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧 · · · · ·	27

1. 国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の 書面審査における評定基準等

『科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」審査要項』（抜粋）

（平成27年9月25日 独立行政法人日本学術振興会国際科学的研究費委員会決定）

平成28年8月4日一部改正

科学研究費助成事業（科研費）は、全ての研究分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる学術研究を格段に発展させることを目的とするものです。配分審査にあたって、各審査委員は、応募研究課題について、この目的に大きく寄与するかどうかを適切かつ公正に判断することが求められます。

本研究種目では、書面審査と合議審査を同一の審査委員が実施しますが、応募件数が多数の場合は、全審査委員で書面審査を実施するのに適切な課題数に絞り込むために事前に選考を行います。

事前の選考及び書面審査においては、各研究課題について、以下の研究内容、研究計画等に関する個別の評定要素を考慮した上で、最終的に4段階による総合評点を相対的な評価に基づいて付すこととします。

合議審査では、書面審査における総合評点の素点や応募状況等を適切に勘案して、研究課題の採否及び研究費の配分額を決定します。

審査にあたり、高い総合評点を付す研究課題は、必ずしも、全ての個別要素において高い評価を得た研究課題である必要はありません。

研究分野の特性など、学術研究の多様性に配慮しつつ、幅広く重要な研究を見いだし、学術研究が進展するよう、適切な評価を行ってください。

また、利害関係にある研究者が研究組織に参加している応募研究課題（第7条参照）の審査は行わないでください。

「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）（以下「国際共同研究強化」という。）」は、科研費採択者が現在実施している研究計画について、国際共同研究を行うことでその研究計画を格段に発展させ、優れた研究成果をあげることを目的とするものです。その結果、国際的に活躍できる、独立した研究者（PI : Principal Investigator）の養成にも資することを目指しています。そのため、応募年度の4月1日現在で「基盤研究（海外学術調査は除く）」又は「若手研究」に採択されており、応募時点において研究を実施中の研究代表者

（応募年度の4月1日現在で36歳以上45歳以下の者）が一人で一定期間海外の大学や研究機関において海外共同研究者と共に共同で行う研究計画を対象とし、留学等単なる海外派遣を推進するものではありません。

したがって、書面審査では、国際共同研究強化としての適切性を考慮し、国際共同研究の意義や必要性等について、専門分野のみならず幅広い観点から、以下に述べる5つの要素を中心評価を行ってください。

i 評定基準

〔評定要素〕

- (1) 國際共同研究を実施することで、既に科研費に採択されている研究がどのように発展するか明確になっており、その発展性が期待できるか
- (2) 海外共同研究者との連携関係や外国機関における研究環境が整っているなど必要な準備を行っており、優れた国際共同研究を遂行できるか
- (3) 国内外の研究動向等にかんがみ、国際的な環境で研究する意義や必要性があるか
- (4) 研究代表者が、今回計画している国際共同研究に関連してこれまでに質の高い業績をあげている者であり、海外共同研究者との円滑な連携により優れた研究成果を期待できるか
- (5) 本事業により見込まれる国際的な研究上の連携によって、将来的に、当該研究者が独立した研究者(PI : Principal Investigator)として国際的に活躍することや、当該研究分野又は関連研究分野への貢献や新たな研究分野の開拓が期待できるか

〔総合評点〕

【事前の選考】

(略)

【書面審査】

各研究課題の採択について、上記(1)～(5)の評定要素に着目しつつ、国際共同研究強化としての適切性も考慮し、総合的な判断のうえ、下表右欄の評点分布を目安として4段階評価を行い、総合評点を付してください。

なお、「利害関係」にあたる研究課題の場合は「審査意見」欄に理由を記入してください。

評点区分	評点分布の目安
4	10%
3	20%
2	40%
1	30%
利害関係にあるので判定できない	—

注：評価にあたっては、以下を目安として評点を付してください。

「4：非常に優れている」、「3：優れている」、「2：普通」、「1：劣っている」

〔審査意見の記入〕

国際共同研究強化では、書面審査と合議審査を同一の審査委員が行いますが、合議審査での議論を深めるためにも、書面審査における審査意見は非常に重要です。

このため、書面審査の「審査意見」欄には、すべての研究課題について、当該研究課題の長所と短所を中心とした審査意見を必ず記入してください。

(参考) 平成27年度新規採択研究課題の採択率 32.9%

ii その他の評価項目

研究経費の妥当性（「研究経費の妥当性・必要性」欄など）

科研費の効果的・効率的配分を図る観点から、研究経費の妥当性・必要性について以下の点を考慮し、明らかな判断がある場合は、下記の評定区分により、評定をしてください。

なお、「△」又は「×」の評定をする場合は、その判断に至った根拠を具体的に「コメント」欄に記入してください。

- 研究経費の内容は妥当であり、有効に使用されることが見込まれるか。
- 設備備品の購入経費等は研究計画遂行上真に必要なものが計上されているか。

評定区分	評 定 基 準 (評定に当たっては、欄外「配分状況」を参考にしてください)
(空白)	平均的な充足率であれば当該研究の遂行が可能である
○	研究計画の内容から判断し、充足率を高くすることが望ましい
△	研究計画の内容から判断し、充足率を低くすることが望ましい
×	研究経費の内容に問題がある

(参考) 平成27年度配分状況（新規採択研究課題の平均充足率） 93.3%

iii 留意事項

(1) 「人権の保護及び法令等の遵守への対応」欄の取扱いについて

研究計画の遂行において人権保護や法令等の遵守が必要とされる研究課題については、関連する法令等に基づき、研究機関内外の倫理委員会等の承認を得るなど必要な手続き・対策等を行った上で、研究計画を実施することとなります。このため、書面審査の評価項目として考慮する必要はありません。

なお、研究を実施するに当たり所定の手続き・対策等に不十分な点が見受けられるなど

研究機関に対して予め指摘が必要と考える場合には、その考えに至った根拠を具体的に「コメント」欄に記入してください。

また、「本項目に該当しない」又は「特段の問題はない（判断できない場合も含む。）」場合には、「コメント」欄への記入は不要です。

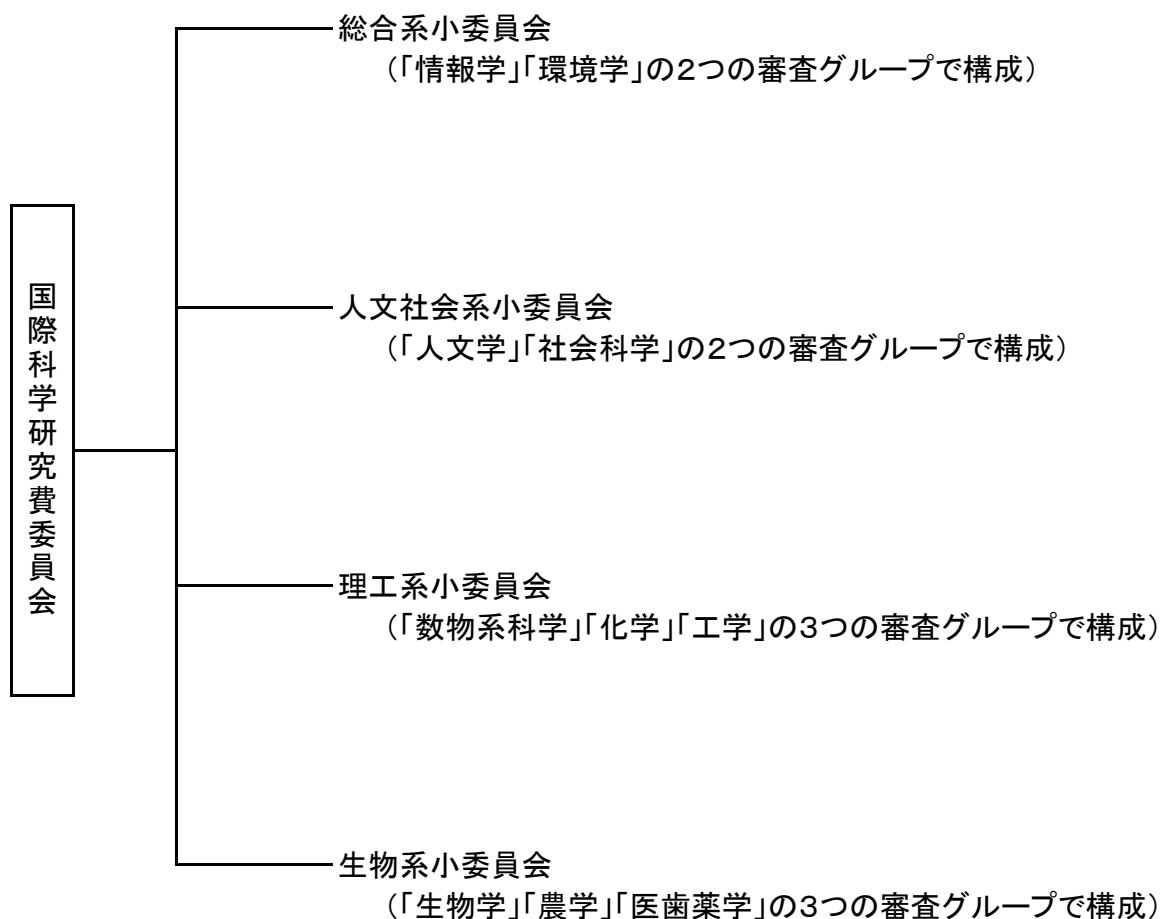
（2）「研究費の応募・受入等の状況・エフォート」欄の取扱いについて

他の研究課題の受入・応募等の状況については、合議審査において「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分遂行し得るかどうか」を判断する際の参考とすることとしています。このため、書面審査においては考慮しないでください。

（3）「エフォート」欄の取扱いについて

エフォート（研究代表者又は研究分担者の全仕事時間に対する当該研究課題の実施に要する時間の割合）については、合議審査において「研究課題が十分遂行し得るかどうか」を判断する際の参考とすることとしています。このため、書面審査においては考慮しないでください。

2. 審査機構図



3. 国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の配分方式

○国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）の各専門分野毎の配分枠

$$A \times \frac{a + b}{2}$$

(注) 要素 : A = 当該研究種目の全研究期間の配分予定額

a = 当該研究種目の全研究期間の新規応募研究経費（C）に対する当該専門分野に係る全研究期間の新規応募研究経費（D）の構成比 [D／C]

b = 当該研究種目の新規応募研究課題数（E）に対する当該専門分野に係る新規応募研究課題数（F）の構成比 [F／E]

4. 科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」 審査要項（抜粋）

平成27年9月25日
独立行政法人日本学術振興会
国際科学研究費委員会決定
一部改正 平成28年8月4日

第1章 総則

（目的）

第1条 この要項は、国際科学研究費委員会（以下「委員会」という。）（別添1）において行う科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」に係る審査（事前評価）（以下「審査」という。）に関し必要な事項を定めることにより、その適正な実施を図ることを目的とする。

（用語の定義）

第2条 この要項において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- | | |
|--------|---|
| 一 研究課題 | 科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化）」の対象となる個々の研究をいう。 |
| 二 基課題 | 研究課題の研究代表者が、応募年度の4月1日現在で採択されている「基盤研究（海外学術調査を除く）」又は「若手研究」の研究課題をいう。 |
| 三 審査委員 | 委員会規程第8条に定める小委員会に属する専門委員をいう。 |

（審査の時期）

第3条 審査は、応募書類の受理後、速やかに行う。

（審査の方法）

第4条 審査は、次の各号に掲げる方法を組み合わせて行う。

- 一 書面による審査
- 二 合議による審査

（守秘の徹底）

第5条 審査の過程は、非公開とする。

2 審査委員は、審査の過程で知ることができた次の各号に掲げる情報を他に漏らしてはならない。

- 一 計画調書及びそれらの内容
 - 二 審査委員の発言内容及び審査に関する審査委員を特定できる情報（氏名、所属機関及び専門分野を含む）
 - 三 審査委員が行う評点及びその集計結果
 - 四 審査の結果（被評価者に開示されるまでの間）
 - 五 各小委員会に属する審査委員の氏名等（公表されるまでの間）
 - 六 その他非公開とされている情報
- 3 審査委員は、審査結果についての問い合わせに応じないものとする。

（研究者倫理の遵守）

第6条 審査委員は、審査の過程で知り得た他人の独自性のあるアイデア及び未発表の研究成果を自身の利益のために利用すること及び第三者に漏らすことは、研究者倫理及び社会的倫理に反するため、行ってはならない。

(利害関係者の排除)

第7条 審査に関する利害関係の排除の取扱いについては、次のとおりとする。

- 一 審査委員自身が研究課題の研究代表者である場合は、審査に加わらないこととする。
- 二 審査委員が研究課題の基課題の研究分担者又は連携研究者である場合は、審査に加わらないこととする。
- 三 審査委員が、研究課題の研究代表者又は研究課題の研究代表者が国際共同研究の実施を計画している海外共同研究者との関係において、次に掲げるものに該当すると自ら判断する場合は、審査に加わらないこととする。
 - (1) 親族関係もしくはそれと同等の親密な個人的関係
 - (2) 緊密な共同研究を行う関係
(例えは、共同プロジェクトの遂行、共著研究論文の執筆もしくは同一目的の研究会メンバーにおいて、緊密な関係にある者)
 - (3) 同一研究単位での所属関係(同一講座の研究者等)
 - (4) 密接な師弟関係もしくは直接的な雇用関係
 - (5) 研究課題の採否又は審査が審査委員の直接的な利益につながると見なされるおそれのある対立的な関係もしくは競争関係

(審査に係る情報開示等)

第8条 審査委員の氏名等は、審査終了後、一般に公開する。

第2章 審査（事前評価）

(審査の方針)

第9条 審査は、平成15年11月14日科学技術・学術審議会決定「独立行政法人日本学術振興会が行う科学研究費助成事業の審査の基本的考え方」を踏まえ、次の方針により行うものとする。

- 一 平成24年12月6日に内閣総理大臣決定された「国の研究開発評価に関する大綱的指針」の趣旨及び平成14年6月20日(最終改定 平成26年5月19日)に文部科学大臣決定された「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針」に則り、厳正な審査を行う。

二 研究課題の選定方針

- (1) 研究課題は、研究種目の目的、性格に即し、国内外の学術研究の動向に照らし特に重要なものを選定する。
- (2) 応募年度の4月1日現在で「基盤研究(海外学術調査を除く)」又は「若手研究」に採択されており、応募時点において研究を実施中の研究者(応募年度の4月1日現在で36歳以上45歳以下の者)が一人で一定期間海外の大学や研究機関において海外共同研究者と共同で行う研究計画であつて、基課題を格段に進展させることが期待される研究課題を選定する。
- (3) 研究課題の選定に当たっては、別添3の評定基準等に基づき厳正に評価する。
- (4) 研究課題の他の専門分野への移し換えはしない。

三 研究課題の研究期間

- (1) 研究期間は、交付申請した年度から起算して3年目の年度末までとする。
- (2) 渡航期間は、6ヶ月から1年を原則とするが、研究期間の範囲内において1年を超えて渡航する計画も可能とする。また、渡航先での研究活動に支障を及ぼさない一時帰国は可能とする。ただし、交付申請を行った年度の翌年度中までに渡航を開始するものとする。

四 各専門分野への配分方法

- (1) 人文学、社会科学、自然科学の各分野にわたって調和を図るとともに、学術研究の実態に適合するようあらかじめ専門分野別の配分枠を設けるものとする。

- (2) 新規応募研究課題に係る各専門分野の配分枠は、文部科学省から示される配分予定額をもとに、別添2「科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)」配分方式」(以下、「配分方式」という。)により算出した額とする。

五 配分予定額の決定

- (1) 採択した研究課題に対しては、その研究の内容に対応する必要な額を配分する。また、配分額は原則として10万円単位とする。
- (2) 採択候補研究課題の配分予定額については、合議審査において決定する。その際、研究が十分遂行し得るよう配慮すること。

六 他の研究課題の受入・応募等の状況の取扱い

- (1) 別添4「競争的資金の適正な執行に関する指針」(平成17年9月9日(平成24年10月17日改正)競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ)を踏まえ、研究資金の不合理な重複や過度の集中の排除についても十分配慮する。
- (2) 他の研究課題の受入・応募等の状況は、合議審査において「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分遂行し得るかどうか」を判断する際の参考とする。
- (3) 採択候補研究課題については、研究計画調書の「研究費の応募・受入等の状況・エフォート」欄を参照し、研究資金の不合理な重複や過度の集中に該当しないかどうかを確認する。
- (4) 応募研究課題を研究資金の不合理な重複や過度の集中に該当することを理由として不採択とする場合には、合議審査において決定する。

七 エフォート(研究代表者の全仕事時間に対する当該研究課題の実施に要する時間の割合)は、合議審査において「研究課題が十分遂行し得るかどうか」を判断する際の参考とする。ただし、エフォートは、研究課題の遂行が可能であると判断した研究代表者が、研究計画調書作成時において、予想で記載しているものであり、その割合については、採択後に変更することができる点に留意する。

八 相手方の同意・協力や社会的コンセンサスを必要とする研究課題又はアンケート調査等を行う研究課題については、人権及び利益の保護の取扱いについて十分配慮する必要がある。

九 ヒト遺伝子解析研究等(ヒトゲノム・遺伝子解析研究、特定胚の取扱いを含む研究、ヒトES細胞の樹立及び使用を含む研究、遺伝子組換え実験、遺伝子治療臨床研究及び疫学研究を含む研究)に係る研究課題については、法令等の遵守への対応に十分配慮する必要がある。

(審査の実施体制)

第10条 委員会において行う審査は、委員会に設置する4小委員会に設ける審査グループにおいて行うものとする。

(審査の方法)

第11条 審査の方法は、次のとおりとする。

- 一 研究課題の採択決定までの進め方
- (1) 各審査グループは、必要に応じて事前の選考を行った上で、個別の書面審査を行い、合議により採択研究課題を決定する。
- (2) 各審査グループに属する審査委員は、別添3の評定基準等に基づき、事前に研究計画調書により審査を行う。
- 二 各審査グループ等における採択研究課題の決定までの進め方
- (1) 各審査グループは、配分方式により算出した審査希望分野(各審査グループ)ごとの「配分枠」を基に、合議により、採択研究課題を決定する。
- (2) 各審査グループの議決をもって各小委員会の議決とする。

5. 平成28年度科学研究費助成事業 系・分野・分科・細目表

備考欄において、「A」、「B」又は「C」が付されている細目は、全ての研究種目(審査区分「海外学術調査」を除く。)において、キーワードにより分割されたグループごとに第1段審査を行うので、これらの細目に応募する場合には、「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧(27頁～46頁参照)により、必ず「A」、「B」又は「C」を選択し、応募してください。

「※」の表示のある細目は、基盤研究(C)(審査区分「一般」)において、キーワードにより分割されたグループごとに第1段審査を行うので、基盤研究(C)(「審査区分「一般」)で、これらの細目に応募する場合には、「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧により、必ず「1」～「5」の分割番号を選択し、応募してください。また、「A」と「※」が併記されている細目は、必ず「A」を選択した後、「1」又は「2」の分割番号を選択し応募してください。

基盤研究(C)(審査区分「一般」)については、審査希望分野として、本表のほか「時限付き分科細目表」に掲げる細目を設定しています。

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	系	分野	分科	細目名	細目番号	備考		
総合系	情報学基礎	情報学基礎	情報学基礎理論	1001		総合系	生活科学	デザイン学	デザイン学	1651			
			数理情報学	1002				生活科学	家政・生活学一般	1701			
			統計科学	1003					衣・住生活学	1702			
	計算基盤	計算基盤	計算機システム	1101				食生活学	食生活学	1703	A		
			ソフトウェア	1102							B		
			情報ネットワーク	1103							C		
			マルチメディア・データベース	1104			科学教育・教育工学	科学教育	1801	※			
			高性能計算	1105				教育工学	1802	※			
			情報セキュリティ	1106			科学社会学・科学技術史	科学社会学・科学技術史	1901				
情報学系	人間情報学	人間情報学	認知科学	1201				文化財科学・博物館学	文化財科学・博物館学	2001	A		
			知覚情報処理	1202							B		
			ヒューマンインターフェース・インタラクション	1203	地理学		地理学	2101					
			知能情報学	1204			社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201	A			
			ソフトコンピューティング	1205						B			
			知能ロボティクス	1206				自然災害科学・防災学	2202	A			
			感性情報学	1207						B			
	情報学フロンティア	情報学フロンティア	生命・健康・医療情報学	1301			複合領域	生体医工学・生体材料学	生体医工学・生体材料学	2301	A		
			ウェブ情報学・サービス情報学	1302	A						B		
環境学	環境解析学	環境解析学	図書館情報学・人文社会情報学	1303	A			医用システム	医用システム	2302			
					B				医療技術評価学	2303			
			学習支援システム	1304				リハビリテーション科学・福祉工学	リハビリテーション科学・福祉工学	2304	A※		
			エンタテインメント・ゲーム情報学	1305							B		
			環境動態解析	1401			人間医工学	身体教育学	身体教育学	2401	A		
	環境保全学	環境保全学	放射線・化学物質影響科学	1402	A						B		
			環境影響評価	1403	B			スポーツ科学	スポーツ科学	2402	A※		
			環境技術・環境負荷低減	1501							B		
	環境創成学	環境創成学	環境モデリング・保全修復技術	1502	応用健康科学		応用健康科学	2403	A※				
			環境材料・リサイクル	1503					B				
			環境リスク制御・評価	1504	子ども学		子ども学(子ども環境学)	2451					
			自然共生システム	1601							生物分子化学	2501	
			持続可能システム	1602	生体分子科学		ケミカルバイオロジー	2502					
			環境政策・環境社会システム	1603	脳科学		基盤・社会脳科学	基盤・社会脳科学	2601	A			
										B			

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
人文社会系	総合人文社会	地域研究	地域研究	2701	※	人文社会系	法学	基礎法学	基礎法学	3601	※
		ジェンダー	ジェンダー	2801					公法学	3602	
		観光学	観光学	2851					国際法学	3603	
	人文学	哲学	哲学・倫理学	2901				社会法学	社会法学	3604	※
			中国哲学・印度哲学・仏教学	2902					刑法学	3605	
			宗教学	2903					民事法学	3606	
			思想史	2904					新領域法学	3607	
	社会科学	芸術学	美学・芸術諸学	3001		政治学	政治学	政治学	3701	※	
			美術史	3002				国際関係論	3702		
			芸術一般	3003		経済学	理論経済学	理論経済学	3801	※	
	人文学	文学	日本文学	3101				経済学説・経済思想	3802		
			英米・英語圏文学	3102				経済統計	3803		
			ヨーロッパ文学	3103				経済政策	3804		
			中国文学	3104				財政・公共経済	3805		
			文学一般	3105				金融・ファイナンス	3806		
	社会科学	言語学	言語学	3201		経営学	経営学	経済史	3807	※	
			日本語学	3202				経営学	3901		
			英語学	3203				商学	3902	※	
			日本語教育	3204				会計学	3903		
			外国語教育	3205				社会学	4001	※	
	史学	史学	史学一般	3301		社会学	社会学	社会学	4002		
			日本史	3302				社会福祉学	4101	※	
			アジア史・アフリカ史	3303				社会心理学	4102		
			ヨーロッパ史・アメリカ史	3304				教育心理学	4103		
			考古学	3305		心理学	心理学	臨床心理学	4104		
	人文地理学	文化人類学	人文地理学	3401				実験心理学	4201	※	
			文化人類学・民俗学	3501		教育学	教育学	教育学	4202		

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
理工系	総合理工系	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造化学	4301		理工系	機械工学	機械材料・材料力学	5501			
			ナノ構造物理	4302				生産工学・加工学	5502			
			ナノ材料化学	4303				設計工学・機械機能要素・トライボロジー	5503			
			ナノ材料工学	4304				流体工学	5504			
			ナノバイオサイエンス	4305				熱工学	5505			
			ナノマイクロシステム	4306				機械力学・制御	5506			
	応用物理学	応用物性	4401				電気電子工学	知能機械学・機械システム	5507			
		結晶工学	4402					電力工学・電力変換・電気機器	5601			
		薄膜・表面界面物性	4403					電子・電気材料工学	5602			
		光工学・光量子科学	4404					電子デバイス・電子機器	5603			
		プラズマエレクトロニクス	4405					通信・ネットワーク工学	5604			
		応用物理学一般	4406					計測工学	5605			
	量子ビーム科学	量子ビーム科学	4501					制御・システム工学	5606			
	計算科学	計算科学	4601					土木材料・施工・建設マネジメント	5701			
数物系科学	数学	代数学	4701			工学	土木工学	構造工学・地震工学・維持管理工学	5702			
		幾何学	4702					地盤工学	5703			
		解析学基礎	4703					水工学	5704			
		数学解析	4704					土木計画学・交通工学	5705			
		数学基礎・応用数学	4705					土木環境システム	5706			
	天文学	天文学	4801			建築学	建築構造・材料	建築構造・材料	5801			
	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理	4901					建築環境・設備	5802			
		物性 I	4902					都市計画・建築計画	5803			
		物性 II	4903					建築史・意匠	5804			
		数理物理・物性基礎	4904				材料工学	金属物性・材料	5901			
	地球惑星科学	原子・分子・量子エレクトロニクス	4905					無機材料・物性	5902			
		生物物理・化学物理・ソフトマターの物理	4906					複合材料・表界面工学	5903			
		固体地球惑星物理学	5001					構造・機能材料	5904			
	化学	気象・海洋物理・陸水学	5002			プロセス・化学工学		材料加工・組織制御工学	5905			
		超高層物理学	5003					金属・資源生産工学	5906			
		地質学	5004					化工物性・移動操作・単位操作	6001			
		層位・古生物学	5005					反応工学・プロセスシステム	6002			
		岩石・鉱物・鉱床学	5006					触媒・資源化学プロセス	6003			
		地球宇宙化学	5007			総合工学		生物機能・バイオプロセス	6004			
	プラズマ科学	プラズマ科学	5101					航空宇宙工学	6101			
	基礎化学	物理化学	5201					船舶海洋工学	6102			
		有機化学	5202					地球・資源システム工学	6103			
		無機化学	5203					核融合工学	6104			
	複合化学	機能物性化学	5301					原子力学	6105			
		合成化学	5302					エネルギー学	6106			
		高分子化学	5303									
		分析化学	5304									
		生体関連化学	5305									
	材料化学	グリーン・環境化学	5306									
		エネルギー関連化学	5307									
		有機・ハイブリッド材料	5401									
		高分子・繊維材料	5402									
		無機工業材料	5403									
		デバイス関連化学	5404									

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
生物系 総合生物学	神経科学	神経生理学・神経科学一般	6201			農物系	動物生命科学	動物生産科学	7601	A	
		神経解剖学・神経病理学	6202	A				獣医学	7602	A	
		神経化学・神経薬理学	6203	B				統合動物科学	7603	A	
	実験動物学	実験動物学	6301				境界農学	昆虫科学	7701		
	腫瘍学	腫瘍生物学	6401	A				環境農学(含ランドスケープ科学)	7702	A	
		腫瘍診断学	6402	B				応用分子細胞生物学	7703		
		腫瘍治療学	6403				薬学	化学系薬学	7801		
	ゲノム科学	ゲノム生物学	6501					物理系薬学	7802		
		ゲノム医学	6502					生物系薬学	7803		
		システムゲノム科学	6503					薬理系薬学	7804		
	生物資源保全学	生物資源保全学	6601					天然資源系薬学	7805		
	生物科学	分子生物学	6701					創薬化学	7806		
		構造生物化学	6702					環境・衛生系薬学	7807		
		機能生物化学	6703					医療系薬学	7808	※	
		生物物理学	6704				基礎医学	解剖学一般(含組織学・発生学)	7901	※	
		細胞生物学	6705					生理学一般	7902		
		発生生物学	6706					環境生理学(含体力医学・栄養生理学)	7903		
	生物学	植物分子・生理科学	6801					薬理学一般	7904		
		形態・構造	6802					医化学一般	7905		
		動物生理・行動	6803					病態医化学	7906		
		遺伝・染色体動態	6804					人類遺伝学	7907		
		進化生物学	6805					人体病理学	7908	※	
		生物多様性・分類	6806					実験病理学	7909	※	
		生態・環境	6807					寄生虫学(含衛生動物学)	7910		
	人類学	自然人類学	6901				医歯薬学	細菌学(含真菌学)	7911		
		応用人類学	6902					ウイルス学	7912		
	農学	遺伝育種科学	7001					免疫学	7913		
		作物生産科学	7002				境界医学	医療社会学	8001		
		園芸科学	7003					応用薬理学	8002		
		植物保護科学	7004	A				病態検査学	8003	※	
				B				疼痛学	8004		
	農芸化学	植物栄養学・土壤学	7101				社会医学	医学物理学・放射線技術学	8005		
		応用微生物学	7102					疫学・予防医学	8101	※	
		応用生物化学	7103					衛生学・公衆衛生学	8102	※	
		生物有機化学	7104					病院・医療管理学	8103		
		食品科学	7105	※				法医学	8104		
	森林園科学	森林科学	7201								
		木質科学	7202								
	水圈応用科学	水圈生産科学	7301	A							
				B							
	社会経済農学	水圈生命科学	7302								
		経営・経済農学	7401								
	農業工学	社会・開発農学	7402								
		地域環境工学・計画学	7501								
		農業環境・情報工学	7502	A							
				B							

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
生物系	内科系臨床医学	内科学一般(含心身医学)	8201			
		消化器内科学	8202	※		
		循環器内科学	8203	※		
		呼吸器内科学	8204	※		
		腎臓内科学	8205	※		
		神経内科学	8206	※		
		代謝学	8207	※		
		内分泌学	8208			
		血液内科学	8209	※		
		膠原病・アレルギー内科学	8210	※		
		感染症内科学	8211			
		小児科学	8212	※		
		胎児・新生児医学	8213			
		皮膚科学	8214	※		
医歯薬学	外科系臨床医学	精神神経科学	8215	※		
		放射線科学	8216	※		
		外科学一般	8301	※		
		消化器外科学	8302	※		
		心臓血管外科学	8303	※		
		呼吸器外科学	8304	※		
		脳神経外科学	8305	※		
		整形外科学	8306	※		
		麻酔科学	8307	※		
		泌尿器科学	8308	※		
		産婦人科学	8309	※		
		耳鼻咽喉科学	8310	※		
		眼科学	8311	※		
		小児外科学	8312			
歯学	歯学	形成外科学	8313			
		救急医学	8314			
		形態系基礎歯科学	8401			
		機能系基礎歯科学	8402			
		病態科学系歯学・歯科放射線学	8403			
		保存治療系歯学	8404			
		補綴・理工系歯学	8405	※		
		歯科医用工学・再生歯学	8406			
		外科系歯学	8407	※		
		矯正・小児系歯学	8408	※		
看護学	看護学	歯周治療系歯学	8409			
		社会系歯学	8410	※		
		基礎看護学	8501	※		
		臨床看護学	8502	※		
		生涯発達看護学	8503	※		
		高齢看護学	8504	※		
		地域看護学	8505	※		

6. 「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧

- ① このキーワードは、細目の内容を応募者が理解しやすくするために付しているものであり、キーワードに掲げていない内容を排除するものではありません。
- ② 分割欄に、「A」、「B」又は「C」が付されている細目は、全ての研究種目（審査区分「海外学術調査」を除く。）において、示されたキーワードにより分割されたグループごとに第1段審査を行うので、これらの細目に応募する場合には、キーワードにより、必ず「A」、「B」又は「C」を選択し、応募してください。
- ③ 分割欄に、「1」～「5」の番号が付されている細目は、基盤研究（C）（審査区分「一般」）において、示されたキーワードにより分割されたグループごとに第1段審査を行うので、基盤研究（C）（審査区分「一般」）で、これらの細目に応募する場合には、キーワードにより、必ず「1」～「5」を選択し、応募してください。また、「A」と「1」又は「2」が併記されている細目は、必ず「A」を選択した後、「1」又は「2」の分割番号を選択し応募してください。

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
総合系	情報学	情報学基礎	1001	情報学基礎理論		(1)計算理論、(2)オートマトン理論・形式言語理論、(3)プログラム理論、(4)計算量理論、(5)アルゴリズム理論、(6)暗号系、(7)離散構造、(8)計算論的学習理論、(9)量子計算理論、(10)数理論理学、(11)情報理論、(12)符号理論
						(1)最適化理論、(2)数理ファイナンス、(3)数理システム理論、(4)システム制御理論、(5)システム分析、(6)システム方法論、(7)システムモデリング、(8)システムシミュレーション、(9)組み合わせ最適化、(10)待ち行列論
						(1)調査・実験計画、(2)多変量解析、(3)時系列解析、(4)統計的パターン認識、(5)統計的推測、(6)統計計算・コンピュータ支援統計、(7)統計的予測・制御、(8)モデル化・選択、(9)医薬生物・ゲノム統計解析、(10)行動計量分析、(11)空間・環境統計、(12)統計教育、(13)統計的品質管理、(14)統計的学習理論、(15)社会調査の計画と解析、(16)データサイエンス、(17)仮説検定
	計算基盤	計算機システム	1101	計算機システム		(1)計算機アーキテクチャ、(2)回路とシステム、(3)L S I 設計技術、(4)リコンフィギュラブルシステム、(5)高信頼アーキテクチャ、(6)低消費電力技術、(7)ハード・ソフト協調設計、(8)組み込みシステム
						(1)プログラミング言語、(2)プログラミング方法論、(3)プログラミング言語処理系、(4)並列・分散処理、(5)オペレーティングシステム、(6)高信頼システム、(7)仮想化技術、(8)ソフトウェアセキュリティ、(9)クラウドコンピューティング基盤、(10)ソフトウェア工学、(11)仕様記述・検証、(12)開発環境、(13)開発管理
		情報ネットワーク	1103	情報ネットワーク		(1)ネットワークアーキテクチャ、(2)ネットワークプロトコル、(3)インターネット、(4)モバイルネットワーク、(5)オーバレイネットワーク、(6)センサーネットワーク、(7)トラフィックエンジニアリング、(8)ネットワーク構成・運用・管理・評価技術、(9)ユビキタスコンピューティング、(10)サービス構築基盤技術、(11)情報家電システム
						(1)データモデル、(2)関係データベース、(3)データベースシステム、(4)マルチメディア情報獲得、(5)マルチメディア情報処理、(6)マルチメディア情報表現、(7)マルチメディア情報生成、(8)情報検索、(9)構造化文書、(10)コンテンツ流通・管理、(11)地理情報システム、(12)メタデータ、(13)ビッグデータ分析・活用
		高性能計算	1105	高性能計算		(1)並列処理、(2)分散処理、(3)グリッド・クラウドコンピューティング、(4)数值解析、(5)可視化、(6)コンピュータグラフィックス、(7)高性能計算アプリケーション
						(1)アクセス制御、(2)個人識別、(3)暗号、(4)認証、(5)セキュリティ評価・監査、(6)マルウェア対策、(7)ネットワークセキュリティ、(8)不正アクセス対策、(9)ソフトウェア保護、(10)プライバシー保護、(11)情報フィルタリング、(12)デジタルフォレンジクス、(13)バイオメトリクス、(14)耐タンパク技術
	人間情報学	認知科学	1201	認知科学		(1)進化・発達・学習、(2)認知・記憶・教育、(3)思考・推論・問題解決、(4)感覚・知覚・感性、(5)感情・情動・行動、(6)認知心理学、(7)比較認知心理学、(8)認知哲学、(9)脳認知科学、(10)認知言語学、(11)行動意思決定論、(12)認知工学、(13)認知考古学、(14)認知モデル、(15)社会性、(16)法と心理学、(17)安全・ヒューマンファクターズ
						(1)パターン認識、(2)画像情報処理、(3)コンピュータビジョン、(4)コンピュテーショナルフォトグラフィ、(5)人間計測、(6)知的映像編集、(7)視覚メディア処理、(8)画像データベース、(9)音声情報処理、(10)音響情報処理、(11)音声音響データベース、(12)情報センシング、(13)センサ融合・統合、(14)センシングデバイス・システム、(15)接触センシング処理
						(1)ヒューマンインターフェース、(2)マルチモーダルインターフェース、(3)ヒューマンコンピュータインターラクション、(4)C S C W、(5)グループウェア、(6)バーチャルリアリティ、(7)拡張現実、(8)複合現実感、(9)臨場感コミュニケーション、(10)ウェアラブル機器、(11)ユーザビリティ、(12)人間工学

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
総合系	情報学	人間情報学	1204	知能情報学		(1) 探索・論理・推論アルゴリズム、(2) 機械学習、(3) 知識獲得、(4) 知識ベースシステム、(5) 知的システムアーキテクチャ、(6) 知能情報処理、(7) 自然言語処理、(8) 知識発見とデータマイニング、(9) オントロジー、(10) ヒューマンエージェントインタラクション、(11) マルチエージェントシステム
			1205	ソフトコンピューティング		(1) ニューラルネットワーク、(2) 遺伝アルゴリズム、(3) ファジイ理論、(4) カオス、(5) フラクタル、(6) 複雑系、(7) 確率的情報処理
			1206	知能ロボティクス		(1) 知能ロボット、(2) 行動環境認識、(3) モーションプランニング、(4) 感覚行動システム、(5) 自律システム、(6) デジタルヒューマンモデル、(7) 実世界情報処理、(8) 物理エージェント、(9) インテリジェントルーム
			1207	感性情報学		(1) 感性デザイン学、(2) 感性表現学、(3) 感性認識学、(4) 感性認知科学・感性心理学、(5) 感性ロボティクス、(6) 感性計測評価、(7) あいまいと感性、(8) 感性情報処理、(9) 感性データベース、(10) 感性インターフェース、(11) 感性生理学、(12) 感性材料製品、(13) 感性産業、(14) 感性環境学、(15) 感性社会学、(16) 感性哲学、(17) 感性教育学、(18) 感性脳科学、(19) 感性経営学
	情報学フロンティア	生命・健康・医療情報学	1301			(1) バイオインフォマティクス、(2) ゲノム情報処理、(3) プロテオーム情報処理、(4) コンピュータシミュレーション、(5) 生命情報、(6) 生体情報、(7) ニューロインフォマティクス、(8) 脳型情報処理、(9) 人工生命システム、(10) 生命分子計算、(11) DNAコンピュータ、(12) 医療情報、(13) 画像診断、(14) 遠隔診断治療、(15) 保健情報、(16) 健康情報、(17) 医用画像、(18) 細胞内ロジスティクス解析
			1302	ウェブ情報学・サービス情報学	A	[ウェブ情報学] (1) ウェブシステム、(2) ウェブコンピューティング、(3) ソーシャルウェブ、(4) セマンティックウェブ、(5) 推薦システム、(6) ウェブサービス、(7) ウェブマイニング、(8) ウェブインテリジェンス、(9) 社会ネットワーク分析、(10) ネットワークコミュニティ
		図書館情報学・人文社会情報学	1303		B	[サービス情報学] (11) サービス工学、(12) サービスマネジメント、(13) サービス品質、(14) 待ち行列、(15) ビジネスマネジメント、(16) サービス指向アーキテクチャ、(17) 知識マネジメント、(18) 教育サービス、(19) 医療・福祉サービス、(20) 高度交通システム、(21) 金融サービス、(22) 社会・環境サービス、(23) スマートグリッド、(24) 技術マネジメント
					A	[図書館情報学] (1) 図書館学、(2) 情報サービス、(3) 図書館情報システム、(4) デジタルアーカイブズ、(5) 情報組織化、(6) 情報検索、(7) 情報メディア、(8) 計量情報学・科学計量学、(9) 情報資源の構築・管理
		1304	学習支援システム		B	[人文社会情報学] (10) 情報倫理、(11) メディア環境、(12) 文学情報、(13) 歴史情報、(14) 情報社会学、(15) 法律情報、(16) 情報経済学、(17) 経営情報、(18) 教育情報、(19) 芸術情報、(20) 医療情報、(21) 科学技術情報、(22) 知的財産情報、(23) 地理情報、(24) 地域情報化
		1305	エンタテインメント・ゲーム情報学			(1) メディア・リテラシー、(2) 学習メディア、(3) ソーシャルメディア、(4) 学習コンテンツ開発支援、(5) 学習管理システム、(6) 知的学習支援システム、(7) 遠隔学習、(8) 分散協調学習支援システム、(9) プロジェクト型学習支援システム、(10) e-ラーニング、(11) 運用・評価
	環境学	環境解析学	1401	環境動態解析		(1) 環境変動、(2) 物質循環、(3) 環境計測、(4) 環境モデル、(5) 環境情報、(6) 地球温暖化、(7) 地球規模水循環変動、(8) 極域環境監視、(9) 化学海洋、(10) 生物海洋、(11) リモートセンシング
			1402	放射線・化学物質影響科学	A	(1) 環境放射線(能)、(2) 防護、(3) 基礎過程、(4) 線量測定・評価、(5) 損傷、(6) 応答、(7) 修復、(8) 感受性、(9) 生物影響、(10) リスク評価、(11) 放射線管理
					B	(12) トキシコロジー、(13) 人体有害物質、(14) 微量化学物質汚染評価、(15) 内分泌かく乱物質
		1403	環境影響評価			(1) 陸圏・水圏・大気圏影響評価、(2) 生態系影響評価、(3) 影響評価手法、(4) 健康影響評価、(5) 次世代環境影響評価、(6) 極域の人間活動、(7) 環境モニタリング、(8) モデルシミュレーション、(9) 環境アセスメント
	環境保全学	環境技術・環境負荷低減	1501			(1) 排水・排ガス・廃棄物等発生抑制、(2) 適正処理・処分、(3) 環境負荷低減・クローズド化、(4) 汚染質除去技術、(5) 騒音・振動・地盤沈下等対策、(6) 環境分析、(7) 簡易分析
			1502	環境モデリング・保全修復技術		(1) 環境負荷解析、(2) 汚染調査と評価、(3) 汚染除去・修復技術、(4) 汚染質動態とモデリング、(5) 生物機能利用、(6) 環境・生態系影響、(7) 土壤・地下水・水環境
		環境材料・リサイクル	1503			(1) 循環再生材料設計・生産、(2) 3R、(3) 有価物回収、(4) 分離精製・高純度化、(5) 適性処理・処分、(6) リサイクルとLCA、(7) 環境配慮設計、(8) グリーンプロダクション、(9) ゼロエミッション、(10) リサイクル化学
			1504	環境リスク制御・評価		(1) 汚染質評価、(2) モニタリング、(3) 移動・拡散・蓄積、(4) 環境基準、(5) 生活環境・健康項目、(6) 排出基準、(7) 越境汚染評価、(8) 化学物質管理、(9) 暴露シナリオ、(10) リスク評価、(11) 予防原則、(12) 生分解性・濃縮性、(13) 遺伝毒性・生態毒性、(14) リスクコミュニケーション

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
総合系	環境学	環境創成学	1601	自然共生システム		(1)生物多様性、(2)生態系サービス、(3)生態リスク、(4)生態系影響解析、(5)生態系管理・保全、(6)リモートセンシング、(7)景観生態、(8)生態系修復、(9)代償措置、(10)生態工学
			1602	持続可能システム		(1)物質循環システム、(2)低炭素社会、(3)再生可能エネルギー、(4)バイオマス利活用、(5)都市・地域環境創生、(6)水資源・水システム、(7)産業共生、(8)物質・エネルギー収支解析、(9)ライフサイクル評価、(10)統合的環境管理
			1603	環境政策・環境社会システム		(1)環境理念、(2)環境正義、(3)環境経済、(4)環境法、(5)環境情報、(6)環境地理情報、(7)環境教育、(8)環境マネジメント、(9)環境と社会活動、(10)環境規格・環境監査、(11)合意形成、(12)安全・安心、(13)環境CSR、(14)社会システム、(15)公共システム管理、(16)持続可能発展
	複合領域	デザイン学	1651	デザイン学		(1)情報デザイン(コミュニケーション、メディア情報、コンテンツ、インターフェイス)、(2)環境デザイン(建築、都市、ランドスケープ)、(3)工業デザイン(プロダクトデザイン、ユニバーサルデザイン)、(4)芸術、(5)美学、(6)デザイン史、(7)デザイン論、(8)デザイン規格、(9)デザイン設計支援、(10)空間・音響モデリング、(11)デザイン評価分析、(12)デザイン教育
			1701	家政・生活学一般		(1)生活経営、(2)家庭経済・消費生活、(3)家族、(4)ライフスタイル、(5)生活情報、(6)生活文化、(7)高齢者生活、(8)生活福祉、(9)保育・子育て、(10)家政・家庭科教育、(11)消費者教育、(12)家政学・生活原論、(13)生活素材・生活財、(14)生活デザイン、(15)ものづくり
		生活科学	1702	衣・住生活学		(1)衣生活、(2)衣環境、(3)染色整理、(4)被服設計・生産、(5)被服材料、(6)服飾史、(7)服飾文化、(8)被服心理、(9)住生活、(10)住居計画、(11)住居管理、(12)住居史、(13)インテリア・住居・住環境デザイン、(14)住居環境・設備、(15)住居材料・構造、(16)地域居住・まちづくり、(17)子育て環境、(18)高齢者居住、(19)福祉住環境、(20)住文化、(21)住教育・住情報
			1703	食生活学	A	[食品と調理] (1)調理と加工、(2)食品と貯蔵、(3)食嗜好と評価、(4)食素材、(5)調理と機能性成分、(6)フードサービス、(7)食文化、(8)テクスチャー、(9)咀嚼・嚥下
					B	[統合栄養科学] (10)食と栄養、(11)機能性食品、(12)分子代謝学、(13)栄養疫学、(14)臨床栄養学
					C	[食生活と健康] (15)食教育、(16)食習慣、(17)食行動、(18)食情報、(19)保健機能食品、(20)食と環境、(21)食生活の評価、(22)フードマネジメント
	科学教育・教育工学	科学教育	1801		1	(1)高等教育(数学、物理、化学、生物、情報、天文、地球惑星、学際)、(2)初中等教育(算数・数学、理科、情報)、(3)工学教育
					2	(4)科学リテラシー、(5)実験・観察、(6)科学教育カリキュラム、(7)環境教育、(8)産業・技術教育、(9)科学と社会・文化、(10)科学教員養成、(11)科学コミュニケーション、(12)情報リテラシー
		教育工学	1802		1	(1)カリキュラム・教授法開発、(2)教授学習支援システム、(3)分散協調教育システム、(4)ヒューマン・インターフェース
					2	(5)教材情報システム、(6)メディアの活用、(7)遠隔教育、(8)e-ラーニング、(9)情報教育、(10)メディア教育、(11)学習環境、(12)教師教育、(13)授業
	科学社会学・科学技術史	1901	科学社会学・科学技術史			(1)科学社会学、(2)科学史、(3)技術史、(4)医学史、(5)産業考古学、(6)科学哲学・科学基礎論、(7)科学技術社会論(STS)
	文化財科学・博物館学	文化財科学・博物館学	2001		A	(1)年代測定、(2)材質分析、(3)製作技法、(4)保存科学、(5)遺跡探査、(6)動植物遺体・人骨、(7)文化財・文化遺産、(8)文化資源、(9)文化財政策
					B	(10)博物館展示学、(11)博物館教育学、(12)博物館情報学、(13)博物館経営学、(14)博物館行財政学、(15)博物館資料論、(16)博物館学史
	地理学	2101	地理学			(1)地理学一般、(2)土地利用・景観、(3)環境システム、(4)地域計画、(5)地図・地誌・地理教育、(6)地形、(7)気候、(8)水文、(9)地理情報システム、(10)リモートセンシング、(11)植生・土壤、(12)ツーリズム
	社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201		A	[社会システム工学] (1)社会工学、(2)社会システム、(3)政策科学、(4)開発計画、(5)経営工学、(6)経営システム、(7)O.R.、(8)品質管理、(9)インダストリアルエンジニアリング、(10)モデリング、(11)ロジスティクス、(12)マーケティング、(13)ファイナンス、(14)プロジェクトマネジメント、(15)環境管理
					B	[安全システム] (16)安全工学・安全科学、(17)製品・設備・システム安全、(18)リスクマネジメント、(19)危機管理、(20)火災・爆発防止、(21)安全情報、(22)安心の社会技術(避難・群衆誘導・情報伝達・ハザードマップ)、(23)リスクベース工学、(24)診断・回生・維持管理、(25)機器・人間の信頼性、(26)労働安全衛生
		自然災害科学・防災学	2202		A	[地震・火山防災] (1)地震動、(2)液状化、(3)活断層、(4)津波、(5)火山噴火、(6)火山噴出物・土石流、(7)地震災害、(8)火山災害、(9)被害予想・分析・対策、(10)建物防災
					B	[自然災害] (11)気象災害、(12)水災害、(13)地盤災害、(14)土砂流、(15)渇水、(16)雪水災害、(17)自然災害予測・分析・対策、(18)ライフライン防災、(19)地域防災計画・政策、(20)復旧・復興工学、(21)災害リスク評価

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
総合系	複合領域	人間医学	2301	生体医工学・生体材料学	A	【生体医工学】 (1) 医用画像・バイオイメージング、(2) 生体モデリング・フィジオーム、(3) 生体シミュレーション、(4) 生体情報・計測、(5) 人工臓器学、(6) 再生医工学、(7) 生体物性、(8) 生体制御・治療、(9) バイオメカニクス、(10) 細胞バイオメカニクス、(11) ナノバイオシステム、(12) 超音波医科学、(13) 医用生理活性物質応用、(14) バイオインスピアードシステム
					B	【生体材料学】 (15) バイオマテリアル、(16) 生体機能材料、(17) 細胞・組織工学材料、(18) 生体適合材料、(19) ナノバイオ材料、(20) 再生医工学材料、(21) 薬物送達システム、(22) 刺激応答材料、(23) 遺伝子・核酸工学材料
			2302	医用システム		(1) 医用超音波システム、(2) 画像診断システム、(3) 検査・診断システム、(4) 低侵襲治療システム、(5) 遠隔診断治療システム、(6) 臓器保存・治療システム、(7) 医療情報システム、(8) コンピュータ外科学、(9) 医用ロボット
			2303	医療技術評価学		(1) レギュラトリーサイエンス、(2) 安全性評価、(3) 臨床研究、(4) 医療技術倫理、(5) 医療機器
			2304	リハビリテーション科学・福祉工学	1	【リハビリテーション科学】 (1) リハビリテーション医学、(2) 障害学、(3) 言語聴覚療法学、(4) 医療社会福祉学、(5) 人工感覚器、(6) 老年学、(7) 臨床心理療法学
					2	【リハビリテーション科学】 (8) 理学療法学、(9) 作業療法学
					B	【福祉工学】 (10) 健康・福祉工学、(11) 生活支援技術、(12) 介護予防・支援技術、(13) 社会参加、(14) バリアフリー、(15) ユニバーサルデザイン、(16) 福祉・介護用ロボット、(17) 生体機能代行、(18) 福祉用具・支援機器、(19) ヒューマンインターフェース、(20) 看護工学
		健康・スポーツ科学	2401	身体教育学	A	【身体の仕組みと発達メカニズム】 (1) 教育生理学、(2) 身体システム学、(3) 生体情報解析、(4) 脳高次機能学、(5) 身体発育発達学、(6) 感覚と運動発達学
					B	【心身の教育と文化】 (7) 感性の教育、(8) 身体環境論、(9) 運動指導論、(10) 体育科教育、(11) フィットネス、(12) 身体運動文化論、(13) 身体性哲学、(14) 死生観の教育、(15) 体育心理学、(16) 情動の科学、(17) 野外教育、(18) 舞踊教育、(19) ジャンダー教育、(20) 成年・老年期の体育、(21) 武道論、(22) 運動適応生命学
			2402	スポーツ科学	1	【スポーツ科学】 (1) スポーツ哲学、(2) スポーツ史、(3) スポーツ心理学、(4) スポーツ経営学、(5) スポーツ教育学、(6) トレーニング科学、(7) スポーツバイオメカニクス
					2	【スポーツ科学】 (8) コーチング、(9) スポーツ・タレント、(10) 障害者スポーツ、(11) スポーツ社会学、(12) スポーツ環境学、(13) スポーツ文化人類学
					B	【スポーツ医学】 (14) スポーツ生理学、(15) スポーツ生化学、(16) スポーツ栄養学、(17) エネルギー代謝、(18) トレーニング医学、(19) スポーツ障害、(20) ドーピング
			2403	応用健康科学	1	【健康教育・健康推進活動】 (1) 健康教育、(2) ヘルスプロモーション、(3) 安全推進・安全教育、(4) 保健科教育、(5) ストレスマネジメント、(6) 喫煙・薬物乱用防止教育、(7) 学校保健
					2	【健康教育・健康推進活動】 (8) 性・エイズ教育、(9) 保健健康管理、(10) 保健健康情報、(11) 栄養指導、(12) 心身の健康、(13) レジャー・レクリエーション
					B	【応用健康医学】 (14) 生活習慣病、(15) 運動処方と運動療法、(16) 加齢・老化、(17) スポーツ医学、(18) スポーツ免疫学
子ども学	2451	子ども学（子ども環境学）				(1) 健康・成長、(2) 発達・子育て、(3) 運動・遊び、(4) 人権・権利、(5) 非行・逸脱、(6) 社会環境、(7) 文化環境、(8) 物理的環境、(9) 教育的環境
生体分子科学	2501	生物分子化学				(1) 天然物化学、(2) 二次代謝産物、(3) 生物活性物質の探索、(4) 生体分子の化学修飾、(5) 生体機能物質、(6) 活性発現の分子機構、(7) 生合成、(8) 生物活性分子の設計・全合成、(9) コンピュータリアル化学、(10) 化学生態学、(11) メタボローム解析
			2502	ケミカルバイオロジー		(1) 生体内機能発現、(2) 医薬品探索、(3) 診断薬探索、(4) 農薬開発、(5) 化合物ライブラリー、(6) 構造活性相関、(7) 化学プローブ、(8) 分子イメージング、(9) 生体分子計測、(10) 細胞内化学反応、(11) ポストゲノム創薬、(12) プロテオミクス、(13) 分子進化工学
脳科学	2601	基盤・社会脳科学	A			(1) ゲノム脳科学、(2) エピジェネティクス、(3) 脳分子プロファイリング、(4) ナノ脳科学、(5) ケミカルバイオロジー、(6) 薬物脳科学、(7) 脳機能プローブ、(8) 脳イメージング、(9) 光脳科学、(10) ニューロングリア相互作用、(11) 脳機能モデル動物、(12) 脳機能行動解析、(13) 脳とリズム、(14) 睡眠、(15) 神経心理学・言語神経科学、(16) 病態脳科学、(17) 認知神経科学
					B	(18) コミュニケーション、(19) 対人関係、(20) 社会行動、(21) 発達・教育、(22) 感性・情動・感情、(23) 価値・報酬・懲罰、(24) 動機づけ、(25) ニューロエコノミクス・ニューロマーケティング、(26) 政治脳科学
	2602	脳計測科学				(1) 脳形態計測、(2) 脳機能計測・非侵襲的脳活動計測、(3) リアルタイム脳血流計測、(4) 脳活動記録（レコーディング）、(5) 脳情報読み出し（デコーディング）、(6) 感覚情報、(7) 運動情報、(8) 認知情報、(9) 高次脳機能計測、(10) 脳情報処理、(11) 脳機能操作、(12) ブレインマシンインターフェイス

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
人文社会系	総合人文社会	地域研究	2701	地域研究		(1)ヨーロッパ、(2)ロシア・スラブ地域、(3)北アメリカ、(4)中・南アメリカ、(5)東アジア、(6)東南アジア、(7)南アジア、(8)西アジア・中央アジア、(9)アフリカ、(10)オセアニア、(11)世界、(12)地域間比較研究、(13)援助・地域協力
		ジェンダー	2801	ジェンダー		(1)性差・性別役割、(2)セクシュアリティ、(3)思想・運動・歴史、(4)法・政治、(5)経済・労働、(6)社会政策・社会福祉、(7)身体・表現・メディア、(8)科学技術・医療・生命、(9)教育・発達、(10)開発、(11)暴力・売買春、(12)比較文化、(13)女性学・男性学・クイア・スタディーズ、(14)キャリア、(15)男女共同参画、(16)国際比較
		観光学	2851	観光学		(1)ツーリズム（観光学原論）、(2)観光資源、(3)観光政策、(4)観光産業、(5)地域振興、(6)町づくり、(7)旅行者、(8)リゾート、(9)景観、(10)世界遺産、(11)祭礼・行事
人文学	哲学	哲学・倫理学	2901	哲学・倫理学		(1)哲学原論・各論、(2)倫理学原論・各論、(3)西洋哲学、(4)西洋倫理学、(5)日本哲学、(6)日本倫理学、(7)比較哲学
		中国哲学・印度哲学・仏教学	2902		1	(1)中国哲学・思想、(2)中国仏教、(3)道教、(4)儒教
					2	(5)印度哲学・思想、(6)仏教学・仏教史全般
		宗教学	2903	宗教学		(1)宗教学全般、(2)宗教史、(3)宗教社会学、(4)宗教哲学、(5)比較宗教学
人文学	芸術学	思想史	2904	思想史		(1)西洋思想史、(2)東洋・日本思想史、(3)比較思想史、(4)宗教思想史、(5)社会思想史、(6)政治思想史、(7)科学思想史、(8)芸術思想史
		美学・芸術諸学	3001	美学・芸術諸学		(1)美学、(2)芸術哲学・芸術論、(3)音楽学・音楽史、(4)芸術諸学
		美術史	3002	美術史		(1)日本・東洋美術史、(2)西洋美術史、(3)比較美術史、(4)図像学・宗教美術史、(5)建築史、(6)工芸・意匠・服飾史
		芸術一般	3003	芸術一般		(1)表象文化論、(2)大衆芸術、(3)映画論、(4)舞台芸術論、(5)芸術政策・産業、(6)芸術表現、(7)メディア芸術
文学	日本文学	日本文学	3101		1	(1)日本文学一般、(2)古代文学、(3)中世文学、(4)漢文学、(5)関連書誌・文献
					2	(6)近世文学、(7)近・現代文学、(8)関連文学理論・文学批評・比較文学
	英米・英語圏文学	英米・英語圏文学	3102		1	(1)英文学、(2)比較文学
					2	(3)米文学、(4)英語圏文学、(5)関連文学理論・文学批評・書誌・文献
	ヨーロッパ文学	ヨーロッパ文学	3103		1	(1)仏文学・仏語圏文学、(2)西洋古典学、(3)関連文学理論・文学批評・書誌・文献、(4)比較文学
					2	(5)独文学・独語圏文学、(6)ロシア東欧文学、(7)その他のヨーロッパ語系文学
	中国文学	中国文学	3104	中国文学		(1)中国文学、(2)関連書誌・文献、(3)関連文学批評・文学理論、(4)比較文学
言語学	文学一般	文学一般	3105	文学一般		(1)文学理論・批評、(2)比較文学論、(3)諸地域・諸言語の文学
	言語学	言語学	3201		1	(1)音声学、(2)音韻論、(3)形態論、(4)統語論、(5)意味論、(6)語用論、(7)文字論、(8)辞書論
					2	(9)社会言語学、(10)談話研究、(11)心理言語学、(12)言語の生物的基盤、(13)歴史言語学、(14)仏語学、(15)独語学、(16)中国語学、(17)その他の語学、(18)危機・少数民族言語、(19)神経言語学、(20)コーパス言語学
	日本語学	日本語学	3202	日本語学		(1)音声・音韻、(2)文法、(3)語彙・意味、(4)文字、(5)文章・文体、(6)方言、(7)言語生活、(8)日本語史、(9)日本語学史
	英語学	英語学	3203	英語学		(1)音声・音韻、(2)文法、(3)語彙・意味、(4)文体、(5)英語史、(6)英語学史、(7)英語の多様性
	日本語教育	日本語教育	3204	日本語教育		(1)日本語教育制度・言語政策、(2)教師論・教室研究、(3)教授法・カリキュラム、(4)第二言語習得理論、(5)教育工学・教材・教育メディア、(6)母語保持・バイリンガル教育、(7)異文化理解・異文化間コミュニケーション、(8)日本事情、(9)日本語教育史、(10)教育評価・測定
	外国語教育	外国語教育	3205		1	(1)教授法・カリキュラム論
					2	(2)教育工学・教材・教育メディア一般、(3)e-ラーニング・コンピュータ支援学習(C A L L)
					3	(4)第二言語習得理論、(5)異文化間コミュニケーション・翻訳・通訳
					4	(6)早期外国語教育、(7)外国語教育制度・言語政策、(8)外国語教育論・教育史、(9)教育評価・測定、(10)外国語教師養成

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
人文社会系	人文学	史学	3301	史学一般		(1)世界史、(2)交流史、(3)比較史、(4)比較文明論、(5)グローバル化、(6)環境史、(7)島嶼・海域史、(8)史料研究
			3302	日本史	1	(1)古代史、(2)中世史、(3)文化史、(4)宗教史、(5)農村史、(6)日本史一般、(7)交流史、(8)史料研究
					2	(9)近世史、(10)近現代史、(11)地方史、(12)環境史、(13)災害史、(14)都市史
			3303	アジア史・アフリカ史		(1)中国古代・中近世史、(2)中国近現代史、(3)東アジア史、(4)東南アジア史、(5)オセアニア史、(6)南アジア史、(7)西アジア・イスラーム史、(8)中央ユーラシア史、(9)アフリカ史、(10)比較・交流史、(11)史料研究
			3304	ヨーロッパ史・アメリカ史		(1)ヨーロッパ古代史、(2)ヨーロッパ中世史、(3)西欧近現代史、(4)東欧近現代史、(5)南欧近現代史、(6)北欧近現代史、(7)南北アメリカ史、(8)比較・交流史、(9)史料研究
			3305	考古学		(1)考古学一般、(2)先史学、(3)歴史考古学、(4)日本考古学、(5)アジア考古学、(6)古代文明学、(7)物質文化学、(8)実験考古学、(9)埋蔵文化財研究、(10)情報考古学
	人文地理学	3401	人文地理学			(1)地理思想・方法論、(2)経済・交通地理学、(3)政治・社会地理学、(4)文化地理学、(5)都市地理学、(6)農村地理学、(7)歴史地理学、(8)地域環境・災害、(9)地理教育、(10)地域計画・地域政策、(11)地誌学、(12)地理情報システム、(13)絵図・地図
	文化人類学	3501	文化人類学・民俗学			(1)文化人類学、(2)民俗学、(3)民族学、(4)社会人類学、(5)比較民俗学、(6)物質文化、(7)先史・歴史、(8)芸能・芸術、(9)宗教・儀礼、(10)開発・援助、(11)医療、(12)移動・越境、(13)マイノリティ、(14)生態・環境、(15)メディア、(16)身体・スポーツ
	社会科学	法学	3601	基礎法学		(1)法哲学・法理学、(2)ローマ法、(3)法制史、(4)法社会学、(5)比較法、(6)外国法、(7)法政策学・立法学、(8)法と経済
			3602	公法学		(1)憲法、(2)行政法、(3)租税法、(4)国法学・憲法史、(5)憲法訴訟、(6)比較憲法・EU法、(7)行政組織法、(8)行政手続法、(9)行政救済法、(10)国際税法
			3603	国際法学		(1)国際公法、(2)国際私法、(3)国際人権・国籍法、(4)国際組織法、(5)国際経済法、(6)国際民事手続法、(7)国際取引法
			3604	社会法学		(1)労働法、(2)経済法、(3)社会保障法、(4)教育法
			3605	刑事法学		(1)刑法、(2)刑事訴訟法、(3)犯罪学、(4)刑事政策、(5)少年法、(6)法と心理
			3606	民事法学		(1)民法、(2)商法、(3)民事訴訟法、(4)会社法・企業組織法、(5)金融法、(6)証券法、(7)保険法、(8)倒産法、(9)紛争処理法制、(10)民事執行法
			3607	新領域法学		(1)環境法、(2)医事法、(3)情報・メディア法、(4)知的財産法、(5)法とエンジニア、(6)法学教育・法曹論・法教育、(7)法人・信託、(8)消費者法、(9)交通法、(10)土地法・住宅法、(11)司法制度論
	政治学	政治学	3701	政治学		(1)政治理論、(2)政治学方法論、(3)西洋政治思想史、(4)日本・アジア政治思想史、(5)政治史、(6)日本政治史、(7)日本政治、(8)政治過程論、(9)選挙研究、(10)新制度論、(11)政治経済学、(12)行政学、(13)地方自治、(14)比較政治、(15)公共政策
			3702	国際関係論		(1)国際理論、(2)外交史・国際関係史、(3)対外政策論、(4)安全保障論、(5)非伝統的安全保障・人間の安全保障、(6)国際政治経済論、(7)国際レジーム論、(8)国際統合論、(9)国際協調論、(10)国際交流論、(11)トランサクションナル関係、(12)グローバル・イシュー、(13)東アジア国際関係、(14)国際協力論
	経済学	理論経済学	3801	理論経済学		(1)ミクロ経済学、(2)マクロ経済学、(3)経済理論、(4)ゲーム理論、(5)行動経済学、(6)実験経済学、(7)進化経済学、(8)経済制度・体制論
			3802	経済学説・経済思想		(1)経済学説、(2)経済思想、(3)社会思想、(4)経済哲学
		経済統計	3803	経済統計		(1)統計制度、(2)統計調査、(3)人口統計、(4)所得・資産分布、(5)国民経済計算、(6)計量経済学、(7)計量ファイナンス
			3804	経済政策		(1)国際経済学、(2)産業組織論、(3)経済発展論、(4)経済政策論、(5)都市経済学、(6)交通経済学、(7)地域経済学、(8)環境経済学、(9)資源経済学、(10)日本経済論、(11)経済事情
		財政・公共経済	3805	財政・公共経済		(1)財政学、(2)地方財政論、(3)公共経済学、(4)公共政策論、(5)医療経済学、(6)労働経済学、(7)社会保障論、(8)教育経済学、(9)法と経済学、(10)政治経済学
			3806	金融・ファイナンス		(1)金融論、(2)ファイナンス、(3)国際金融論、(4)企業金融、(5)保険論、(6)金融工学
		3807	経済史			(1)経済史、(2)経営史、(3)産業史

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
人文社会系	社会科学	経営学	3901	経営学	1	(1) 経営組織、(2) 経営財務、(3) 経営情報、(4) 経営管理、(5) 企業の社会的責任、(6) 経営学説
					2	(7) 経営戦略、(8) 国際経営、(9) 技術経営、(10) ベンチャー企業、(11) 人的資源管理
			3902	商学		(1) マーケティング、(2) 消費者行動、(3) 広告、(4) 流通・ロジスティックス、(5) マーケティングリサーチ、(6) 商業、(7) 保険
		3903	会計学			(1) 財務会計、(2) 管理会計、(3) 会計監査、(4) 簿記、(5) 國際会計、(6) 税務会計、(7) 公会計、(8) 環境会計
	社会学	4001	社会学	社会学	1	(1) 社会哲学・社会思想、(2) 社会学史、(3) 社会学理論・社会学方法論、(4) 社会システム、(5) 社会調査法、(6) 数理社会学、(7) 相互行為・社会関係、(8) 社会集団・社会組織、(9) 制度・構造・社会変動、(10) 知識・科学・技術、(11) 政治・権力・国家、(12) 階級・階層・社会移動
					2	(13) 家族・親族・人口、(14) 地域社会・村落・都市、(15) 産業・労働、(16) 福祉社会学、(17) 文化・宗教・社会意識、(18) コミュニケーション・情報・メディア、(19) ジェンダー、(20) 教育・学校、(21) 医療社会学・障害学、(22) 社会問題・社会運動、(23) 差別・排除、(24) 環境・公害、(25) 國際社会・エスニシティ、(26) 身体・スポーツ、(27) 自我・アイデンティティ
		4002	社会福祉学			(1) 社会福祉原論・社会福祉思想、(2) 社会福祉史、(3) 社会保障・社会福祉政策、(4) 福祉国家・福祉社会、(5) ソーシャルワーク、(6) 貧困・公的扶助、(7) 子ども福祉、(8) 女性福祉、(9) 障害(児)者福祉、(10) 高齢者福祉、(11) 家族福祉、(12) 地域福祉、(13) 精神保健福祉・医療福祉・介護福祉、(14) 司法福祉・更生保護、(15) 福祉マネジメント・権利擁護・評価、(16) 國際福祉・福祉N G O、(17) ボランティア・福祉N P O、(18) 社会福祉教育・実習
	心理学	4101	社会心理学	社会心理学		(1) 自己過程、(2) 社会的認知・感情、(3) 態度・信念、(4) 社会の相互作用・対人関係、(5) 対人コミュニケーション、(6) 集団・リーダーシップ、(7) 集合現象・社会現象、(8) 産業・組織・人事、(9) 文化、(10) 社会問題、(11) 環境・環境問題、(12) メディア・電子ネットワーク、(13) 消費者行動
						(1) 発達、(2) 親子関係、(3) 発達障害、(4) パーソナリティ、(5) 教授法・学習、(6) 教育測定・評価、(7) 教育相談、(8) 対人関係・行動、(9) 自己・個人内過程、(10) 学校・学級・教師
		4103	臨床心理学			(1) 心理的障害、(2) 犯罪・非行、(3) 心理アセスメント、(4) 心理療法、(5) 心理学的介入、(6) 非言語コミュニケーション、(7) カウンセリング・学生相談、(8) 心理面接過程、(9) 事例研究、(10) セルフヘルプグループ、(11) セラピスト論、(12) 地域援助、(13) 健康心理学・健康開発、(14) 心理リハビリテーション
		4104	実験心理学			(1) 生理、(2) 感覚・知覚・感性、(3) 意識・認知・注意、(4) 記憶、(5) 感情・情動・動機付け、(6) 思考・推論・言語、(7) 学習・行動分析、(8) 進化・発達・比較認知、(9) 原理・歴史・心理学研究法
	教育学	4201	教育学	教育学	1	(1) 教育哲学、(2) 教育思想、(3) 教育史、(4) カリキュラム論、(5) 学習指導論、(6) 学力論、(7) 教育方法、(8) 教育評価、(9) 教師教育
					2	(10) 教育行政財政、(11) 学校経営、(12) 学校教育、(13) 幼児教育・保育、(14) 生涯学習、(15) 社会教育、(16) 家庭教育、(17) 教育政策
		4202	教育社会学			(1) 教育社会学、(2) 教育経済学、(3) 教育人類学、(4) 教育政策、(5) 比較教育、(6) 人材開発・開発教育、(7) 学校組織・学校文化、(8) 教師・生徒文化、(9) 青少年問題、(10) 学力問題、(11) 多文化教育、(12) ジェンダーと教育、(13) 教育調査法、(14) 教育情報システム
		4203	教科教育学	教科教育学	1	(1) 各教科の教育(国語・算数・数学・理科・社会・地理・歴史・公民・生活・音楽・図画工作・美術工芸・家庭・技術・英語・情報)、(2) 専門教科の教育(工業・商業・農業・水産・看護・福祉)
					2	(3) カリキュラム構成・開発、(4) 教材開発、(5) 教科外教育(総合的学習・道徳・特別活動)、(6) 生活指導・生徒指導、(7) 進路指導、(8) 教員養成
		4204	特別支援教育			(1) 理念・思想・歴史、(2) 制度・政策・行政、(3) 心理学的臨床・実験、(4) アセスメント、(5) 指導・支援・評価、(6) 支援体制・コーディネーター、(7) コンサルテーション・カウンセリング、(8) 家族・権利擁護、(9) 共生社会・インクルージョン、(10) 早期発見・早期支援、(11) 通常学級・リソースルーム、(12) 特別支援学校、(13) 高等教育・キャリア教育、(14) 発達障害・情緒障害、(15) 知的障害、(16) 視覚障害・聴覚障害・言語障害、(17) 肢体不自由・病弱・身体虚弱、(18) 学習困難・不適応・非行、(19) ギフテッド・才能

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
理工系	総合理工	ナノ・マイクロ科学	4301	ナノ構造化学		(1)ナノ構造化学、(2)ナノ構造作製、(3)クラスター・ナノ粒子、(4)フラー・レン・ナノチューブ・グラフェン、(5)メゾスコピック化学、(6)階層構造・超構造、(7)ナノ表面・界面、(8)自己組織化
			4302	ナノ構造物理		(1)ナノチューブ・グラフェン、(2)ナノ構造物性、(3)ナノ物性制御、(4)ナノマイクロ物理、(5)ナノプローブ、(6)量子情報、(7)量子効果、(8)量子ドット、(9)量子デバイス、(10)電子デバイス、(11)スピンドバイス、(12)ナノトライポロジー
			4303	ナノ材料化学		(1)ナノ材料創製、(2)ナノ材料解析・評価、(3)ナノ表面・界面、(4)ナノ機能材料、(5)ナノ構造形成・制御、(6)分子素子、(7)ナノ粒子、(8)フラー・レン・ナノチューブ・グラフェン、(9)ナノカーボン材料、(10)1分子化学、(11)ナノ光デバイス、(12)分子デバイス
			4304	ナノ材料工学		(1)ナノ結晶材料・コンポジット、(2)ナノ粒子・ワイヤー・シート、(3)ナノドット・レイヤー、(4)ナノ欠陥制御、(5)ヘテロ・ホモ構造、(6)ナノ材料・創製プロセス、(7)ナノ加工・成形プロセス、(8)ナノカーボン応用、(9)ナノマイクロ構造解析・評価・試験法
			4305	ナノバイオサイエンス		(1)DNAデバイス、(2)ナノ合成、(3)分子マニピュレーション、(4)バイオチップ、(5)1分子生理・生化学、(6)1分子生体情報学、(7)1分子科学、(8)1分子イメージング・ナノ計測、(9)ゲノム工学
			4306	ナノマイクロシステム		(1)MEMS・NEMS、(2)ナノマイクロファブリケーション、(3)ナノマイクロ光デバイス、(4)ナノマイクロ化学システム、(5)ナノマイクロバイオシステム、(6)ナノマイクロメカニクス、(7)ナノマイクロセンサー
	応用物理学	応用物性	4401	応用物性		(1)磁性体、(2)超伝導体、(3)誘電体、(4)光物性、(5)微粒子、(6)有機分子、(7)液晶、(8)新機能材料、(9)スピントロニクス、(10)有機・分子エレクトロニクス、(11)バイオエレクトロニクス
			4402	結晶工学		(1)金属、(2)半導体、(3)非晶質、(4)微結晶、(5)セラミックス、(6)結晶成長、(7)エピタキシャル成長、(8)結晶評価、(9)ヘテロ構造、(10)電子・光機能
		薄膜・表面界面物性	4403	薄膜・表面界面物性		(1)強誘電体薄膜、(2)カーボン系薄膜、(3)酸化物エレクトロニクス、(4)薄膜新材料、(5)表面、(6)界面、(7)真空、(8)ビーム応用、(9)走査プローブ顕微鏡、(10)電子顕微鏡
			4404	光工学・光量子科学		(1)光学素子・装置・材料、(2)光情報処理、(3)視覚工学、(4)量子エレクトロニクス、(5)レーザー、(6)非線形光学、(7)量子光学、(8)フォトニック結晶、(9)光エレクトロニクス、(10)微小光学、(11)光計測、(12)光記録、(13)光制御、(14)光プロセッシング
		プラズマエレクトロニクス	4405	プラズマエレクトロニクス		(1)プラズマ、(2)プラズマプロセス、(3)プラズマ応用、(4)反応性プラズマ、(5)プラズマ化学、(6)プラズマ処理、(7)プラズマ計測
			4406	応用物理学一般		(1)力、(2)熱、(3)音、(4)振動、(5)電磁気、(6)物理計測・制御、(7)標準、(8)センサー、(9)エネルギー変換、(10)放射線、(11)加速器
	量子ビーム科学	4501	量子ビーム科学			(1)加速器要素技術開発、(2)量子ビーム測定手法、(3)データ処理・解析手法、(4)検出器、(5)量子ビーム産業応用、(6)量子ビーム医療応用、(7)小型量子ビーム発生技術、(8)レーザー、(9)X線、(10)ガンマ線、(11)放射光、(12)中性子、(13)ミュオン、(14)電子・陽電子、(15)ニュートリノ、(16)イオンビーム、(17)陽子ビーム、(18)その他の量子ビーム
	計算科学	4601	計算科学			(1)数理工学(数理的解析・計画・設計・最適化)、(2)計算力学、(3)数値シミュレーション、(4)マルチスケール、(5)大規模計算、(6)超並列計算(並列化計算、3次元計算)、(7)数値計算手法、(8)先進アルゴリズム
数物系科学	数学	代数学	4701	代数学	1	(1)数論、(2)数論幾何学、(3)群論(含 群の表現論)、(4)代数的組み合わせ論
					2	(5)代数幾何、(6)環論(含 リー環)、(7)代数一般(含 代数解析、計算代数、代数学の応用)
		幾何学	4702	幾何学	1	(1)リーマン幾何(含 幾何解析)、(2)シンプレクティック幾何(含 接触幾何)、(3)複素幾何、(4)微分幾何一般(含 種々の幾何構造、離散幾何)
					2	(5)位相幾何学(代数的位相幾何学、位相空間論)、(6)微分位相幾何(葉層構造、特異点、位相変換群)、(7)低次元トポロジー(結び目理論、3次元多様体論、4次元多様体論)
		解析学基礎	4703	解析学基礎	1	(1)関数解析(含 作用素論・表現論)、(2)作用素環、(3)力学系・可積分系、(4)代数解析
					2	(5)実解析、(6)複素解析、(7)確率論、(8)基礎解析一般(含 関数空間論・応用解析の基礎)
		4704	数学解析			(1)関数方程式、(2)応用解析、(3)非線形解析(含 変分解析・非線形現象)
		数学基礎・応用数学	4705	数学基礎・応用数学	1	(1)数学基礎論、情報数理、(2)離散数学
					2	(3)数値解析・数理モデル(含 予測理論・最適化・データ解析)、(4)統計数学(含 ゲーム理論、実験計画法、凸計画問題、決定理論、推定論、検定論、確率過程の推測)、(5)応用数学一般
	天文学	4801	天文学			(1)光学赤外線天文学、(2)電波天文学、(3)太陽物理学、(4)位置天文学、(5)理論天文学、(6)X線γ線天文学

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
理工系	数物系科学	物理学	4901	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理	1	(1)素粒子（理論）
					2	(2)原子核（理論）、(3)宇宙線（理論）、(4)宇宙物理（理論）、(5)相対論・重力（理論）
					3	(6)素粒子（実験）、(7)原子核（実験）、(8)宇宙線（実験）、(9)宇宙物理（実験）、(10)相対論・重力（実験）、(11)加速器、(12)粒子測定技術
			4902	物性 I		(1)半導体、(2)メソスコピック系・局在、(3)光物性、(4)表面・界面、(5)結晶成長、(6)誘電体、(7)格子欠陥、(8)X線・粒子線、(9)フォノン物性、(10)スピニ物性(半導体)
			4903	物性 II	1	(1)磁性、(2)磁気共鳴
					2	(3)強相關系、(4)高温超伝導、(5)金属、(6)超低温・量子凝縮系、(7)超伝導・密度波、(8)分子性固体・有機導体
			4904	数理物理・物性基礎		(1)統計物理学、(2)物性基礎論、(3)数理物理、(4)可積分系、(5)非平衡・非線形物理学、(6)応用数学、(7)力学、(8)流体物理、(9)不規則系、(10)計算物理学
			4905	原子・分子・量子エレクトロニクス		(1)原子・分子、(2)量子エレクトロニクス、(3)量子情報、(4)放射線、(5)ビーム物理
			4906	生物物理・化学物理・ソフトマターの物理		(1)生命現象の物理、(2)生体物質の物理、(3)数理生物学、(4)ガラス・液体・溶液、(5)光応答・光合成・化学反応、(6)高分子・液晶・ゲル、(7)エマルジョン・膜・コロイド、(8)界面・ぬれ・接着・破壊、(9)生物物理一般、(10)化学物理一般、(11)ソフトマターの物理一般
		地球惑星科学	5001	固体地球惑星物理学		(1)地震現象、(2)火山現象、(3)地震発生予測・火山噴火予測、(4)地震災害・火山災害、(5)地殻変動・海底変動、(6)地磁気、(7)重力、(8)テクトニクス、(9)内部構造、(10)内部ダイナミクス・物性、(11)固体惑星・衛星・小惑星、(12)惑星形成・進化、(13)固体惑星探査、(14)観測手法
			5002	気象・海洋物理・陸水学		(1)気象、(2)気候、(3)惑星大気、(4)大気海洋相互作用、(5)地球流体力学、(6)海洋物理、(7)地球環境システム、(8)陸域水循環・物質循環、(9)水收支
			5003	超高層物理学		(1)地球惑星磁気圏、(2)地磁気変動、(3)地球惑星電離圏、(4)地球惑星上層大気、(5)オーロラ・磁気嵐、(6)太陽風・惑星間空間、(7)太陽地球システム・宇宙天気、(8)宇宙プラズマ・プラズマ波動、(9)惑星プラズマ・大気探査
			5004	地質学		(1)地域地質、(2)海洋地質、(3)付加体・造山帯、(4)構造地質・テクトニクス、(5)火山・活断層・災害地質、(6)環境・水理地質、(7)第四紀学、(8)応用・都市地質、(9)堆積・燃料地質、(10)地球史・惑星地質、(11)情報地質、(12)地学史
			5005	層位・古生物学		(1)層序、(2)化石、(3)系統・進化・多様性、(4)機能・形態、(5)古生態、(6)古生物地理、(7)古環境、(8)古海洋
			5006	岩石・鉱物・鉱床学		(1)地球惑星物質、(2)物質循環、(3)元素・分子分布、(4)同位体・放射年代、(5)宇宙・惑星化学、(6)地殻・マントル化学、(7)有機地球化学、(8)生物圈地球化学、(9)大気圈・水圈化学、(10)環境化学・地球環境化学、(11)計測手法
			5007	地球宇宙化学		(1)基礎・放電プラズマ、(2)宇宙・天体プラズマ、(3)核燃焼プラズマ、(4)高エネルギー密度科学、(5)複合プラズマ、(6)反応性プラズマ、(7)プラズマ化學、(8)プラズマ応用、(9)プラズマ計測、(10)プラズマ制御・レーザー、(11)プラズマ粒子加速、(12)電子ビーム・イオンビームへの応用、(13)ミリ波・テラヘルツ波への応用
	化学	基礎化学	5201	物理化学		(1)構造化学、(2)電子状態、(3)分子動力学、(4)化学反応、(5)反応動力学、(6)分子分光、(7)表面・界面、(8)溶液、(9)クラスター、(10)理論化学、(11)生物物理化学
			5202	有機化学		(1)構造有機化学、(2)反応有機化学、(3)有機合成化学、(4)有機元素化学、(5)有機光化学、(6)物理有機化学、(7)理論有機化学
			5203	無機化学		(1)金属錯体化学、(2)有機金属化学、(3)無機固体化学、(4)生物無機化学、(5)核・放射化学、(6)超分子錯体、(7)多核・クラスター錯体、(8)配位高分子、(9)溶液化学、(10)ナノマテリアル、(11)結晶構造、(12)触媒、(13)元素資源
		複合化学	5301	機能物性化学		(1)光物性、(2)電子物性、(3)スピン、(4)複合物性、(5)分子素子、(6)超分子、(7)液晶、(8)結晶、(9)薄膜、(10)表面・界面、(11)コロイド・量子ドット、(12)電気化学
			5302	合成化学		(1)選択的合成、(2)錯体・有機金属触媒、(3)ファインケミカルズ、(4)不斉合成、(5)触媒設計・反応、(6)環境調和型合成、(7)反応場、(8)自動合成、(9)生体模倣合成、(10)コンビナトリアル合成、(11)有機分子触媒、(12)天然物合成、(13)合成関連資源

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
理工系	化学	複合化学	5303	高分子化学		(1)高分子合成、(2)高分子反応・分解、(3)不斉重合、(4)自己組織化高分子、(5)高分子構造、(6)高分子物性、(7)機能性高分子、(8)生体関連高分子、(9)高分子錯体、(10)高分子薄膜・表面、(11)重合触媒、(12)高分子資源
			5304	分析化学		(1)サンプリング・前処理、(2)溶媒・固相抽出、(3)機器分析、(4)スペクトル分析、(5)レーザー分光、(6)質量分析、(7)X線・電子分光、(8)界面・微粒子分析、(9)電気化学分析、(10)化学・バイオセンサー、(11)分離分析、(12)クロマトグラフィー、(13)電気泳動分析、(14)流れ分析(FIA)、(15)マイクロ流路分析、(16)分析試薬、(17)環境分析、(18)有機・高分子分析、(19)バイオ分析
			5305	生体関連化学		(1)核酸関連化学、(2)タンパク質・酵素化学、(3)糖質関連化学・糖鎖工学、(4)天然物有機化学、(5)生物無機化学、(6)生体関連反応、(7)分子認識、(8)生体機能化学、(9)バイオテクノロジー、(10)生体触媒、(11)生体機能材料、(12)生体構造化学
			5306	グリーン・環境化学		(1)環境計測、(2)センサー・モニタリング、(3)汚染物質評価、(4)汚染指標物質、(5)環境評価、(6)環境情報化学、(7)汚染物質、(8)汚染除去材料、(9)環境負荷低減物質、(10)生分解性物質、(11)環境修復材料、(12)グリーンケミストリー、(13)サステイナブルケミストリー、(14)リサイクル、(15)元素回収、(16)安全化学、(17)資源分析
			5307	エネルギー関連化学		(1)エネルギー変換、(2)低炭素化学、(3)高機能触媒、(4)光触媒、(5)分子素子材料、(6)エネルギー資源、(7)省エネルギー化学
	材料化学	5401	有機・ハイブリッド材料			(1)液晶、(2)結晶、(3)有機半導体材料、(4)有機光学材料、(5)有機無機ハイブリッド材料、(6)分子素子材料、(7)機能材料
		5402	高分子・繊維材料			(1)高分子材料物性、(2)高分子材料合成、(3)繊維材料、(4)ゴム材料、(5)ゲル、(6)高分子機能材料、(7)天然・生体高分子材料、(8)ポリマー・アロイ、(9)高分子系複合材料、(10)高分子・繊維加工
		5403	無機工業材料			(1)結晶、(2)ガラス、(3)セラミックス、(4)金属材料、(5)層状・層間化合物、(6)イオン交換体、(7)イオン伝導体、(8)光触媒、(9)高機能触媒、(10)電気化学材料、(11)ナノ粒子・量子ドット、(12)多孔体
		5404	デバイス関連化学			(1)半導体デバイス、(2)電気・磁気・光デバイス、(3)生体機能応用デバイス、(4)電池、(5)分子センサー
工学	機械工学	5501	機械材料・材料力学			(1)材料設計・プロセス・物性・評価、(2)連続体力学、(3)構造力学、(4)損傷力学、(5)破壊、(6)疲労、(7)環境強度、(8)信頼性設計、(9)生体力学、(10)ナノマイクロ材料力学、(11)バイオ材料力学
		5502	生産工学・加工学			(1)生産モデリング、(2)生産システム、(3)生産管理、(4)工程設計、(5)工作機械、(6)成形加工、(7)切削・研削加工、(8)特殊加工、(9)超精密加工、(10)ナノマイクロ加工、(11)精密位置決め・加工計測
		5503	設計工学・機械機能要素・トライボロジー			(1)設計工学、(2)形状モデリング、(3)CAD・CAM・CAE、(4)創造工学、(5)機構学、(6)機械要素、(7)機能要素、(8)故障診断、(9)安全・安心設計、(10)ライフサイクル設計、(11)リサイクル設計、(12)トライボロジー、(13)ナノマイクロトライボロジー
		5504	流体工学			(1)数値流体力学、(2)流体計測、(3)圧縮・非圧縮流、(4)乱流、(5)混相流、(6)反応流、(7)非ニュートン流、(8)マイクロ流、(9)分子流体力学、(10)バイオ流体力学、(11)環境流体力学、(12)音響、(13)流体機械、(14)油空圧機器
		5505	熱工学			(1)熱物性、(2)対流、(3)伝導、(4)輻射、(5)物質輸送、(6)燃焼、(7)ナノマイクロ熱工学、(8)熱機関、(9)冷凍・空調、(10)伝熱機器、(11)エネルギー工学、(12)バイオ熱工学
		5506	機械力学・制御			(1)運動力学、(2)動的設計、(3)振動学、(4)振動解析・試験、(5)制御機器、(6)モーションコントロール、(7)振動制御、(8)機械計測、(9)耐震・免震設計、(10)交通機械制御、(11)音響情報・制御、(12)音響エネルギー
		5507	知能機械学・機械システム			(1)ロボティクス、(2)メカトロニクス、(3)ナノマイクロメカトロニクス、(4)バイオメカニクス、(5)ソフトメカニクス、(6)情報機器・知能機械システム、(7)精密機械システム、(8)人間機械システム、(9)情報システム
	電気電子工学	5601	電力工学・電力変換・電気機器			(1)電気エネルギー工学(発生・変換・貯蔵、省エネルギーなど)、(2)電力系統工学、(3)電気機器、(4)パワーエレクトロニクス、(5)電気有効利用、(6)電気・電磁環境、(7)照明
		5602	電子・電気材料工学			(1)電気・電子材料(半導体、誘電体、磁性体、超誘電体、有機物、絶縁体、超伝導体など)、(2)薄膜・量子構造、(3)厚膜、(4)作成・評価技術
		5603	電子デバイス・電子機器			(1)電子デバイス・集積回路、(2)回路設計・CAD、(3)光デバイス・光回路、(4)量子デバイス・スピンドルデバイス、(5)マイクロ波・ミリ波・テラヘルツ波、(6)波動利用工学、(7)バイオデバイス、(8)記憶・記録、(9)表示、(10)センシングデバイス、(11)微細プロセス技術、(12)インターフェース・パッケージのシステム化・応用
		5604	通信・ネットワーク工学			(1)電子回路網、(2)非線形理論・回路、(3)情報理論、(4)信号処理、(5)通信方式(無線・有線・衛星・光・移動)、(6)変復調、(7)符号化、(8)プロトコル、(9)アンテナ、(10)中継・交換、(11)ネットワーク・LAN、(12)マルチメディア、(13)暗号・セキュリティ
		5605	計測工学			(1)計測理論、(2)計測機器、(3)計測システム、(4)信号処理、(5)センシング情報処理
		5606	制御・システム工学			(1)制御理論、(2)システム理論、(3)知識型制御、(4)制御機器、(5)制御システム、(6)複雑系、(7)システム情報(知識)処理、(8)社会システム工学、(9)経営システム工学、(10)環境システム工学、(11)生産システム工学、(12)バイオシステム工学

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
理工系	工学	土木工学	5701	土木材料・施工・建設マネジメント		(1)コンクリート、(2)鋼材、(3)高分子材料、(4)複合材料・新材料、(5)木材、(6)施工、(7)舗装・瀝青材料、(8)維持・管理、(9)建設事業計画・設計、(10)建設マネジメント、(11)地下空間、(12)土木情報学
			5702	構造工学・地震工学・維持管理工学		(1)応用力学、(2)構造工学、(3)鋼構造、(4)コンクリート構造、(5)複合構造、(6)風工学、(7)地震工学、(8)耐震構造、(9)地震防災、(10)維持管理工学
			5703	地盤工学		(1)土質力学、(2)基礎工学、(3)岩盤工学、(4)土木地質、(5)地盤の挙動、(6)地盤と構造物、(7)地盤防災、(8)地盤環境工学、(9)トンネル工学
			5704	水工学		(1)水理学、(2)環境水理学、(3)水文学、(4)河川工学、(5)水資源工学、(6)海岸工学、(7)港湾工学、(8)海洋工学
			5705	土木計画学・交通工学		(1)土木計画、(2)地域都市計画、(3)国土計画、(4)防災計画・環境計画、(5)交通計画、(6)交通工学、(7)鉄道工学、(8)測量・リモートセンシング、(9)景観・デザイン、(10)土木史
			5706	土木環境システム		(1)環境計画・管理、(2)環境システム、(3)環境保全、(4)用排水システム、(5)廃棄物、(6)土壤・水環境、(7)大気循環・騒音振動、(8)環境生態
	建築学		5801	建築構造・材料		(1)荷重論、(2)構造解析、(3)構造設計、(4)コンクリート構造、(5)鋼構造、(6)木構造、(7)合成構造、(8)基礎構造、(9)構造材料、(10)建築工法、(11)保全技術、(12)地震防災、(13)構造制御、(14)耐震設計、(15)耐風設計
			5802	建築環境・設備		(1)音・振動環境、(2)光環境、(3)熱環境、(4)空気環境、(5)環境設備計画、(6)環境心理生理、(7)建築設備、(8)火災工学、(9)地球・都市環境、(10)環境設計
			5803	都市計画・建築計画		(1)計画論、(2)設計論、(3)住宅論、(4)各種建物・地域施設、(5)都市・地域計画、(6)行政・制度、(7)建築・都市経済、(8)生産管理、(9)防災計画、(10)景観・環境計画
			5804	建築史・意匠		(1)建築史、(2)都市史、(3)建築論、(4)意匠、(5)様式、(6)景観・環境、(7)保存・再生
	材料工学		5901	金属物性・材料		(1)電子・磁気物性、(2)力学・熱・光物性、(3)表界面・薄膜物性、(4)磁性・電子・情報材料、(5)超伝導・半導体材料、(6)アモルファス・金属ガラス・準結晶、(7)第一原理計算・材料設計シミュレーション、(8)原子・電子構造評価、(9)拡散・相変態・状態図
			5902	無機材料・物性		(1)結晶構造・組織制御、(2)力学・電子・電磁・光・熱物性、(3)表界面制御、(4)機能性セラミックス材料、(5)機能性ガラス材料、(6)構造用セラミックス材料、(7)カーボン材料、(8)誘電体、(9)無機材料創成・合成プロセス
			5903	複合材料・表界面工学		(1)機能性複合材料、(2)構造用複合材料、(3)ハイブリッド・スマート・生体材料、(4)表界面・粒界制御、(5)プラズマ処理・レーザー加工・表面処理、(6)耐久性・環境劣化・モニタリング・評価、(7)接合・接着・溶接、(8)易リサイクル接合・複合、(9)設計・作製プロセス・加工、(10)複合高分子
			5904	構造・機能材料		(1)強度・破壊非性、(2)信頼性、(3)エネルギー材料、(4)燃料電池・電池材料、(5)センサー・光機能材料、(6)生体・医療・福祉材料、(7)多機能材料、(8)社会基盤構造材料、(9)機能性高分子材料
			5905	材料加工・組織制御工学		(1)塑性加工・成形、(2)加工・熱処理、(3)精密・特殊加工プロセス、(4)結晶・組織制御、(5)電気化学プロセス、(6)粉末プロセス・粉末冶金、(7)薄膜プロセス・めっき・配線、(8)電極触媒・作用
			5906	金属・資源生産工学		(1)反応・分離・精製、(2)融体・凝固、(3)鋳造、(4)結晶育成・成長、(5)各種製造プロセス、(6)エコマテリアル化・省エネルギー・プロセス、(7)希少資源代替プロセス・ユビキタス化、(8)環境浄化・低負荷・環境調和、(9)リサイクル・循環・再利用・変換、(10)資源分離・保障・確保
	プロセス・化学工学		6001	化工物性・移動操作・単位操作		(1)平衡・輸送物性、(2)流動・伝熱・物質移動操作、(3)蒸留、(4)抽出、(5)吸収、(6)吸着、(7)イオン交換、(8)膜分離、(9)異相分離、(10)超高度分離、(11)攪拌・混合操作、(12)粉粒体操作、(13)晶析操作、(14)薄膜・微粒子形成操作、(15)高分子成形加工操作
			6002	反応工学・プロセスシステム		(1)気・液・固・超臨界流体反応操作、(2)新規反応場、(3)反応速度、(4)反応機構、(5)反応装置、(6)材料合成プロセス、(7)重合プロセス、(8)計測、(9)センサー、(10)プロセス制御、(11)プロセスシステム設計、(12)プロセス情報処理、(13)プロセス運転・設備管理
			6003	触媒・資源化学プロセス		(1)触媒反応、(2)触媒調製化学、(3)触媒機能解析、(4)エネルギー変換プロセス、(5)化石燃料有効利用技術、(6)資源・エネルギー有効利用技術、(7)省資源・省エネルギー技術、(8)燃焼技術
			6004	生物機能・バイオプロセス		(1)生体触媒工学、(2)生物機能工学、(3)食品工学、(4)医用化学工学、(5)バイオ生産プロセス、(6)生物環境プロセス、(7)マイクロ・ナノバイオプロセス、(8)応用生物電気化学、(9)バイオリアクター、(10)バイオセンサー、(11)バイオセパレーション、(12)バイオリフィナリー、(13)生物情報工学

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
理工系	工学	総合工学	6101	航空宇宙工学		(1) 航空宇宙流体力学、(2) 構造・材料、(3) 振動・強度、(4) 誘導・航法・制御、(5) 推進・エンジン、(6) 飛行力学、(7) 航空宇宙システム、(8) 設計・計装、(9) 特殊航空機、(10) 宇宙利用・探査、(11) 航空宇宙環境
			6102	船舶海洋工学		(1) 推進・運動性能、(2) 材料・構造力学、(3) 船舶海洋流体力学、(4) 計画・設計・生産システム、(5) 建造・艤装、(6) 海上輸送システム、(7) 船用機器・燃料、(8) 海洋環境、(9) 海洋資源・エネルギー、(10) 海洋探査・機器、(11) 海中・海底工学、(12) 極地工学、(13) 海事システム
			6103	地球・資源システム工学		(1) 応用地質、(2) 地殻工学、(3) リモートセンシング、(4) 地球計測、(5) 地球システム、(6) 資源探査、(7) 資源開発、(8) 資源評価、(9) 資源処理、(10) 廃棄物地下保存・処分、(11) 地層汚染修復、(12) 深地層開発、(13) 素材資源、(14) 再生可能資源・エネルギー、(15) 資源経済
			6104	核融合学		(1) 炉心プラズマ、(2) 周辺・ダイバータプラズマ、(3) プラズマ計測、(4) 核融合理論・シミュレーション、(5) プラズマ・壁相互作用、(6) プラズマ対向機器・加熱機器、(7) 燃料・ブランケット、(8) 低放射化材料、(9) 電磁・マグネット、(10) 慣性核融合、(11) 核融合システム工学、(12) 安全・生物影響・社会環境
			6105	原子力学		(1) 放射線工学・ビーム科学、(2) 炉物理・核データ、(3) 原子力計測・放射線物理、(4) 熱流動、(5) 構造、(6) システム設計・安全工学、(7) 原子力材料・核燃料、(8) 同位体・放射線化学、(9) 燃料サイクル、(10) パックエンド、(11) 新型原子炉、(12) 保健物理・環境安全、(13) 原子力社会環境
			6106	エネルギー学		(1) エネルギー生成・変換、(2) エネルギー輸送・貯蔵、(3) エネルギー節約・効率利用、(4) エネルギーシステム、(5) 環境調和、(6) 自然エネルギーの利用
生物系	総合生物学	神経科学	6201	神経生理学・神経科学一般		(1) 分子・細胞神経科学、(2) 発生・発達・再生神経科学、(3) 神経内分泌学、(4) 臨床神経科学、(5) 神経情報処理、(6) 行動神経科学、(7) 計算論的神経科学、(8) システム神経生理学、(9) 体性・内臓・特殊感覚
			6202	神経解剖学・神経病理学	A	〔神経解剖学〕 (1) 神経回路網、(2) 神経組織学、(3) 分子神経生物学、(4) 神経微細形態学、(5) 神経組織細胞化学、(6) 神経発生・分化・異常、(7) 神経再生・神経可塑性、(8) 神経実験形態学、(9) 脳画像解剖学、(10) 神経細胞学
					B	〔神経病理学〕 (11) 神経細胞病理学、(12) 分子神経病理学、(13) 神経変性疾患、(14) 脳発達障害・代謝性疾患、(15) 認知症疾患、(16) 脳循環障害、(17) 脳腫瘍、(18) 脊髄・末梢神経・筋肉疾患
			6203	神経化学・神経薬理学		(1) 分子・細胞・神経生物学、(2) 発生・分化・老化、(3) 神経伝達物質・受容体、(4) 細胞内情報伝達、(5) グリア細胞、(6) 精神・神経疾患の病態と治療、(7) 幹細胞生物学・再生・修復、(8) 神経可塑性、(9) 中枢・末梢神経薬理学、(10) 神経創薬、(11) 神経ゲノム科学
	実験動物学	6301	実験動物学			(1) 環境・施設、(2) 感染症、(3) 凍結保存、(4) 安全性、(5) 疾患モデル、(6) 育種遺伝、(7) 発生工学、(8) 実験動物福祉、(9) 動物実験技術、(10) リサーチバイオリソース、(11) 評価技術
		腫瘍学	6401	腫瘍生物学	A	(1) ゲノム不安定性、(2) エピジェネティクス、(3) がんゲノム解析、(4) 発がん、(5) 炎症とがん、(6) 実験動物モデル、(7) 遺伝子改变動物、(8) がん遺伝子、(9) がん抑制遺伝子、(10) シグナル伝達、(11) DNA複製、(12) 細胞周期、(13) がんと遺伝、(14) アポトーシス、(15) 細胞極性、(16) 細胞接着・運動、(17) 浸潤・転移、(18) がん細胞の特性、(19) がん微小環境、(20) 血管新生、(21) リンパ管新生、(22) 幹細胞、(23) 細胞老化、(24) 細胞不死化
					B	(25) 疽学研究、(26) バイオバンク、(27) 遺伝子環境交互作用、(28) 予防介入研究、(29) 化学予防、(30) がん研究と社会の接点
			6402	腫瘍診断学		(1) ゲノム解析、(2) プロテオミクス解析、(3) 発現解析、(4) がんの個性診断、(5) オーダーメイド治療、(6) 薬効評価と予測、(7) バイオマーカー、(8) 腫瘍マーカー、(9) 分子イメージング、(10) エピゲノム、(11) mRNA、(12) 機能性RNA
			6403	腫瘍治療学		(1) 抗がん物質探索・ケミカルバイオロジー、(2) 化学療法、(3) 分子標的治療、(4) 内分泌療法、(5) ドラッグデリバリー、(6) 物理療法、(7) 遺伝子治療、(8) 核酸治療、(9) 細胞療法、(10) 液性免疫、(11) 細胞免疫、(12) 抗体療法、(13) 免疫療法、(14) ワクチン療法、(15) 細胞免疫療法、(16) サイトカイン、(17) 免疫抑制、(18) 免疫活性化
	ゲノム科学	6501	ゲノム生物学			(1) ゲノム構造多様性、(2) 動物ゲノム、(3) 植物ゲノム、(4) 微生物ゲノム、(5) メタゲノム、(6) オルガネラゲノム、(7) ゲノム進化、(8) ゲノム構築、(9) ゲノム維持修復、(10) ゲノム機能発現、(11) 遺伝子発現調節、(12) トランスクリプトーム、(13) プロトオーム、(14) メタボローム、(15) エピゲノム、(16) 比較ゲノム、(17) 生物多様性
		6502	ゲノム医科学			(1) 疾患関連遺伝子、(2) 個別化医療、(3) 遺伝子診断、(4) ヒトゲノム構造多様性、(5) ゲノム創薬、(6) 再生医療、(7) ゲノムワイド関連解析、(8) ヒトゲノム配列再解析、(9) 疾患モデル生物ゲノム、(10) 疾患エピゲノミクス、(11) ヒト集団遺伝学、(12) 遺伝統計学、(13) メディカルインフォマティクス、(14) ヒト・動物細菌叢
		6503	システムゲノム科学			(1) 遺伝子ネットワーク、(2) 蛋白質ネットワーク、(3) 代謝ネットワーク、(4) 発生分化、(5) 合成生物学、(6) データベース生物学、(7) バイオデータベース、(8) モデル化とシミュレーション、(9) バイオインフォマティクス、(10) ゲノム解析技術、(11) 機能性RNA、(12) エピゲノム制御、(13) ゲノム生物学、(14) 遺伝子資源
	生物資源保全学	6601	生物資源保全学			(1) 保全生物、(2) 生物多様性保全、(3) 系統生物保全、(4) 遺伝子資源保全、(5) 生態系保全、(6) 在来種保全、(7) 微生物保全、(8) 細胞・組織・種子保存

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
生物系	生物学	生物科学	6701	分子生物学		(1) 染色体構築・機能・分配、(2) エピジェネティクス、(3) クロマチン動態、(4) DNA複製、(5) DNA損傷・修復、(6) 組換え、(7) 転写・転写調節、(8) 転写後調節、(9) RNA、(10) 翻訳、(11) 翻訳後修飾、(12) 超分子複合体
			6702	構造生物化学		(1) 糖質、(2) 脂質、(3) 核酸、(4) タンパク質、(5) 酵素、(6) 遺伝子及び染色体、(7) 生体膜及び受容体、(8) 細胞間マトリックス、(9) 細胞小器官、(10) 翻訳後修飾、(11) 分子認識及び相互作用、(12) 変性とフォールディング、(13) 立体構造解析及び予測、(14) NMR、(15) 質量分析、(16) X線結晶解析、(17) 高分解能電子顕微鏡解析
			6703	機能生物化学		(1) 酵素の触媒機構、(2) 酵素の調節、(3) 遺伝子の情報発現と複製、(4) 生体エネルギー変換、(5) 金属タンパク質、(6) 生体微量元素、(7) ホルモンと生理活性物質、(8) 細胞情報伝達機構、(9) 膜輸送と輸送タンパク質、(10) 細胞内タンパク質分解、(11) 細胞骨格、(12) 免疫生化学、(13) 糖鎖生物学、(14) 生物電気化学
			6704	生物物理学		(1) タンパク質・核酸の構造・動態・機能、(2) 運動・輸送、(3) 生体膜・受容体・チャネル、(4) 光生物、(5) 細胞情報・動態、(6) 脳・神経系の情報処理、(7) 理論生物学・バイオインフォマティクス、(8) 構造生物学、(9) フォールディング、(10) 構造・機能予測、(11) 1分子計測・操作、(12) バイオイメージング、(13) 非平衡・複雑系
			6705	細胞生物学		(1) 細胞構造・機能、(2) 生体膜、(3) 細胞骨格・運動、(4) 細胞内情報伝達、(5) 細胞間情報伝達、(6) 細胞周期、(7) 細胞質分裂、(8) 核構造・機能、(9) 細胞間相互作用・細胞外マトリックス、(10) タンパク質分解、(11) クロマチン、(12) オルガネラ形成・動態
			6706	発生生物学		(1) 細胞分化、(2) 幹細胞、(3) 胚葉形成・原腸形成、(4) 器官形成、(5) 受精、(6) 生殖細胞、(7) 遺伝子発現調節、(8) 発生遺伝、(9) 進化発生
	基礎生物学	植物分子・生理科学	6801	植物分子・生理科学		(1) 色素体機能・光合成、(2) 植物ホルモン・成長生理・全能性、(3) オルガネラ・細胞壁、(4) 環境応答、(5) 植物微生物相互作用・共生、(6) 代謝生理、(7) 植物分子機能
			6802	形態・構造		(1) 動物形態、(2) 植物形態、(3) 微生物・藻類形態、(4) 比較内分泌、(5) 分子形態学、(6) 形態形成・シミュレーション、(7) 組織構築、(8) 微細構造、(9) 顕微鏡技術・イメージング
			6803	動物生理・行動		(1) 代謝生理、(2) 神経生物、(3) 神経行動、(4) 行動生理、(5) 動物生理化学
			6804	遺伝・染色体動態		(1) 細胞遺伝、(2) 集団遺伝、(3) 進化遺伝、(4) 人類遺伝、(5) 遺伝の多様性、(6) 発生遺伝、(7) 行動遺伝、(8) 変異誘発、(9) 染色体再編・維持、(10) モデル生物開発、(11) トランスポゾン、(12) QTL解析、(13) エピジェネティクス
			6805	進化生物学		(1) 生命起源、(2) 真核生物起源、(3) オルガネラ起源、(4) 多細胞起源、(5) 分子進化、(6) 形態進化、(7) 機能進化、(8) 遺伝子進化、(9) 進化生物学一般、(10) 比較ゲノム、(11) 実験進化学
			6806	生物多様性・分類		(1) 分類群、(2) 分類体系、(3) 進化、(4) 遺伝的多様性、(5) 集団・種多様性、(6) 群集・生態系多様性、(7) 分類形質、(8) 系統、(9) 種分化、(10) 自然史、(11) 博物館
			6807	生態・環境		(1) 個体群、(2) 生物社会、(3) 種間関係、(4) 群集、(5) 生態系、(6) 進化生態、(7) 行動生態、(8) 自然環境、(9) 生理生態、(10) 分子生態、(11) 保全生態学
	人類学	自然人類学	6901	自然人類学		(1) 形態、(2) 先史・年代測定、(3) 生体機構、(4) 分子・遺伝、(5) 生態、(6) 霊長類、(7) 進化、(8) 成長・老化、(9) 社会、(10) 行動・認知、(11) 生殖・発生、(12) 骨考古学、(13) 地理的多様性
			6902	応用人類学		(1) 生理人類学、(2) 人間工学、(3) 生理的多型性、(4) 環境適応能、(5) 全身的協調、(6) 機能的潜在性、(7) テクノ・アダプタビリティー、(8) ソマトメトリー、(9) 被服、(10) 生体・適応、(11) 体質・健康、(12) 法医人類学、(13) 医療人類学
農学	生産環境農学		7001	遺伝育種科学		(1) 遺伝子発現制御・エピゲノム、(2) 遺伝子ネットワーク、(3) オミクス解析、(4) トランスポゾン、(5) オルガネラ、(6) 生長・発生遺伝、(7) ゲノム・染色体解析、(8) 生殖・雜種・倍数性、(9) 環境ストレス、(10) 生物のストレス、(11) 収量・バイオマス、(12) 加工適性・成分育種、(13) 遺伝育種リソース・多様性、(14) 遺伝子地図・QTL解析、(15) 遺伝子導入・変異作出、(16) ゲノム育種・マーカー育種、(17) 育種理論・インフォマティクス、(18) 有用遺伝子組換え植物作出・アセスメント
			7002	作物生産科学		(1) 食用作物、(2) 工芸作物、(3) 飼料・草地利用作物、(4) バイオ燃料植物、(5) 資源植物、(6) 栽培・作付体系、(7) 農作業体系、(8) 作物品質・食味、(9) 雜草科学、(10) 雜草制御、(11) アレロケミカル、(12) 有機農業、(13) 環境調和型作物生産、(14) ファイトレメディエーション、(15) 休耕地管理、(16) 地力維持・増強、(17) ストレス応答反応、(18) 生育環境・気候変動、(19) 生育予測・モデル
			7003	園芸科学		(1) 果樹、(2) 野菜、(3) 観賞・景観環境植物、(4) 植物生産管理技術、(5) 組換え遺伝子・遺伝子解析技術、(6) 園芸ゲノム科学・バイオインフォマティクス、(7) 受粉受精・胚発生、(8) 果実発育・成熟、(9) 生育障害・生理障害、(10) 植物成長調節物質、(11) 色素芳香成分・機能性成分、(12) 環境応答・環境調節、(13) 施設園芸・植物工場、(14) ポストハーベスト・青果物加工技術、(15) 種苗種子生産・繁殖、(16) 資源植物開発利用、(17) 生体計測・園芸ロボティクス、(18) 園芸福祉・園芸療法

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
生物系	農学	生産環境農学	7004	植物保護科学	A	(1)植物病原体、(2)線虫・寄生性高等植物、(3)ゲノム、(4)系統分類・進化、(5)病原性、(6)抵抗性、(7)病害発生、(8)病害診断、(9)同定、(10)病害防除・治療、(11)伝染・生態・媒介、(12)宿主特異性、(13)植物感染生理、(14)植物-病原体相互作用、(15)植物生理病、(16)ポストハーベスト病害、(17)抵抗性育種、(18)RNAサイレンシング、(19)内生菌・共生菌
					B	(20)化学農薬・生物農薬、(21)薬剤耐性・除草剤耐性、(22)農薬障害、(23)植物成長調整剤・プランタクチベーター、(24)天然生理活性物質、(25)病害虫管理、(26)ダニ・線虫管理、(27)雑草管理、(28)外来植物、(29)アレロバシー、(30)総合的病害虫管理（IPM）、(31)媒介昆虫、(32)害虫個体群、(33)天敵、(34)侵入病害虫、(35)昆虫分類、(36)発生予察、(37)鳥獣管理、(38)環境ストレス応答・耐性、(39)植物生育環境、(40)耕種の防除・物理的防除、(41)病害虫抵抗性作物、(42)植物傷害応答、(43)植物-昆虫相互作用
	農芸化学	7101	植物栄養学・土壌学			(1)植物成長・生理、(2)植物栄養代謝、(3)植物代謝調節、(4)植物分子生物学、(5)肥料、(6)土壌生成・分類、(7)土壌物理、(8)土壌化学、(9)土壌生物、(10)土壌環境、(11)土壌生態学、(12)土壌肥沃度、(13)土壌汚染防除
						(1)微生物分類、(2)発酵生産、(3)微生物生理、(4)微生物遺伝・育種、(5)微生物酵素、(6)微生物代謝、(7)微生物機能、(8)微生物利用学、(9)環境微生物、(10)二次代謝産物生産、(11)微生物生態学、(12)微生物制御学、(13)遺伝子資源、(14)遺伝子発現、(15)代謝制御、(16)環境・細胞応答、(17)微生物ゲノム
		7102	応用微生物学			(1)動物生化学、(2)植物生化学、(3)酵素利用学、(4)遺伝子工学、(5)タンパク質工学、(6)構造生物学、(7)生物工学、(8)代謝工学、(9)酵素化学、(10)糖質・脂質科学、(11)細胞・組織培養、(12)代謝生理、(13)遺伝子発現、(14)物質生産、(15)細胞応答、(16)情報伝達、(17)微量元素
		7103	応用生物化学			(1)生物活性物質、(2)細胞機能調節物質、(3)農薬科学、(4)植物成長調節物質、(5)情報分子、(6)生合成、(7)天然物化学、(8)ケミカルバイオロジー、(9)物理化学、(10)分析化学、(11)有機合成化学、(12)生物制御化学、(13)分子認識、(14)構造活性相関
		7104	生物有機化学			(1)食品化学、(2)食品生化学、(3)食品機能、(4)栄養化学、(5)栄養生化学、(6)分子栄養学、(7)ニュートリゲノミクス
	7105	食品科学	1			(8)食品物理学、(9)食品分析、(10)食品工学、(11)食品製造・加工、(12)食品貯蔵、(13)食品安全性
			2			
	森林科学	7201	森林科学			(1)生態・生物多様性、(2)遺伝・育種、(3)生理、(4)分類、(5)立地・気象、(6)造林、(7)病理・微生物、(8)昆虫・動物、(9)計画・管理、(10)政策・経済、(11)持続的林業、(12)作業システム・林道・機械、(13)治山・砂防・緑化、(14)水資源・水循環、(15)物質循環・フラックス、(16)気候変動・炭素収支、(17)バイオマス、(18)景観生態・風致・緑地管理、(19)環境教育・森林教育
		7202	木質科学			(1)組織構造、(2)材質・物性、(3)セルロース・ヘミセルロース、(4)リグニン、(5)抽出成分・生理活性成分、(6)微生物、(7)きのこ・木材腐朽菌、(8)化学加工・接着、(9)保存・文化財、(10)乾燥、(11)機械加工、(12)木質材料、(13)強度・木質構造、(14)居住性、(15)林産教育、(16)木質バイオマス、(17)紙パルプ
水圈応用科学	7301	水圏生産科学	A			(1)水圏環境、(2)生物環境、(3)環境保全、(4)水質・底質、(5)海洋・物質循環、(6)藻場・干潟、(7)修復・再生、(8)環境微生物、(9)プランクトン、(10)ネクトン、(11)ペントス、(12)赤潮、(13)環境毒性、(14)水圏生態システム、(15)温暖化、(16)生物多様性、(17)リモートセンシング
						(18)分類・形態、(19)生態・行動、(20)バイオロギング、(21)資源・資源管理、(22)漁業、(23)増養殖、(24)水産動物、(25)水産植物、(26)遺伝・育種、(27)魚病・水族病理、(28)水産工学、(29)漁村社会・水産政策、(30)水産経営・経営・流通、(31)水産教育、(32)水産開発
		7302	水圏生命科学			(1)発生、(2)生理、(3)免疫・生体防御、(4)代謝・酵素、(5)水族栄養、(6)生化学、(7)分子生物学、(8)マリンゲノム、(9)遺伝子資源、(10)生物工学、(11)微生物機能、(12)糖鎖生物学、(13)ケミカルバイオロジー、(14)バイオミテイクス、(15)生物活性物質、(16)天然物化学、(17)生体高分子、(18)分析化学、(19)水産食品化学、(20)機能性食品、(21)水産食品加工・貯蔵、(22)食品微生物、(23)食品衛生、(24)自然毒、(25)食品安全性、(26)ゼロエミッション、(27)水圏バイオマス利用、(28)バイオエネルギー
	社会経済農学	7401	経営・経済農学			(1)食料自給・食料安全保障、(2)食料経済、(3)農漁村経済・計画、(4)農業関連産業、(5)食農環境経済、(6)食料政策、(7)農林水産業政策、(8)国際食料経済・貿易、(9)農林水産投資・金融、(10)農畜水産物・食品流通、(11)フードシステム、(12)食の安全・リスク管理、(13)農林水産業経営、(14)農林水産技術・知識評価、(15)経営管理・診断・計画、(16)土地利用、(17)農の付加価値化、(18)マーケティング、(19)経営倫理・CSR、(20)集落営農、(21)農林水産業支援組織、(22)経営主体、(23)食農情報システム、(24)企業の農業参入、(25)農業普及
		7402	社会・開発農学			(1)農村社会、(2)農村生活、(3)地産地消、(4)食農教育、(5)農村リーダー・NPO、(6)都市農村交流、(7)女性の農業・社会参画、(8)農社会と文化、(9)農業・農村の多面的機能、(10)農史・農法比較、(11)農思想・倫理、(12)国際農業、(13)国際農漁村開発、(14)開発プロジェクトマネジメント、(15)技術の普及と移転、(16)食遷移、(17)コモンズ

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）	
生物系	農学	農業工学	7501	地域環境工学・計画学		(1) 農業水利・灌漑排水、(2) 農地整備・保全、(3) 農村計画、(4) 農村環境、(5) 地域景観・生態系、(6) 地域振興・持続可能性、(7) 物質エネルギー循環・管理、(8) 水資源、(9) 自然エネルギー、(10) 地域ガバナンス、(11) 地域防災、(12) 土壌環境保全、(13) 農業施設・ストックマネジメント、(14) 農村道路、(15) 集落排水、(16) 國際農業農村開発、(17) 水理、(18) 水文・気象、(19) 水・水環境、(20) 土壌物理、(21) 土質力学、(22) 応用力学、(23) 材料・設計・施工	
					A	(1) 生物生産システム、(2) 生物生産機械、(3) 施設園芸・植物工場、(4) 生物環境調節、(5) バイオプロセシング、(6) 農業生産環境、(7) 農業気象・微気象、(8) 気象災害、(9) 地球環境・温暖化影響、(10) 環境改善・緑化、(11) 再生可能エネルギー、(12) 農作業技術管理、(13) 農業労働科学、(14) ポストハーベスト工学、(15) 流通管理	
		農業環境・情報工学	7502		B	(16) 生体計測、(17) 細胞計測、(18) 非破壊計測、(19) 画像計測、(20) 環境ストレス応答、(21) バイオセンシング、(22) 画像情報処理・画像認識、(23) アグリバイオインフォマティクス、(24) リモートセンシング、(25) 地理情報システム、(26) モデリング・シミュレーション、(27) コンピュータネットワーク・I C T、(28) 農業ロボティクス、(29) 精密農業、(30) 生物環境情報、(31) 農業情報、(32) 農作業情報	
					A	(1) 育種、(2) 繁殖、(3) 栄養・飼養、(4) 飼料、(5) 代謝・内分泌制御	
		動物生命科学	7601	動物生産科学	B	(6) 家畜衛生、(7) 動物管理・福祉、(8) 環境、(9) 施設・生産システム、(10) 草地、(11) 放牧、(12) 畜産物、(13) 粪尿処理、(14) 畜産バイオマス、(15) 畜産経営、(16) 畜産物流通	
					A	(1) 病理、(2) 病態、(3) 薬理、(4) トキシコロジー、(5) 病原微生物、(6) 人獣共通感染症、(7) 寄生虫、(8) 獣医公衆衛生、(9) 防疫、(10) 疫学	
		7602			B	(11) 内科、(12) 外科、(13) 臨床繁殖・産科、(14) 診断・検査、(15) 臨床病理、(16) 治療・看護、(17) 疾病予防・制御、(18) 麻酔・鎮痛、(19) 放射線科学、(20) 動物福祉・倫理	
					A	(1) 生理、(2) 組織、(3) 解剖、(4) 内分泌、(5) 細胞機能、(6) 免疫、(7) 生体防御、(8) 遺伝、(9) エピジェネティクス、(10) ゲノム、(11) 発生・分化、(12) 生体情報、(13) 生態、(14) 行動、(15) 心理	
		7603			B	(16) 遺伝子工学、(17) 細胞工学、(18) 発生工学、(19) 幹細胞、(20) 再生医療、(21) イメージング、(22) 野生動物、(23) 実験動物、(24) 疾患モデル動物、(25) コンパニオンアニマル、(26) 動物介在療法、(27) バイオリソース、(28) 生物多様性	
	境界農学	7701	昆虫科学			(1) 昆虫機能利用・有用物質生産、(2) 養蚕・蚕糸、(3) 昆虫病理、(4) 昆虫病原微生物・ウイルス、(5) 昆虫生態、(6) 昆虫生理生化学、(7) 昆虫分子生物学、(8) 昆虫行動、(9) 昆虫個体群・群集、(10) 昆虫進化・系統分類、(11) 昆虫遺伝・ゲノム、(12) 昆虫発生・生殖、(13) 生活史・季節適応、(14) 化学生態学、(15) 化学的・物理的交信、(16) 寄生・共生、(17) クモ・ダニ・線虫、(18) 養蜂、(19) ポリネーション、(20) 社会性昆虫、(21) 昆虫ミメティクス	
				A	(1) バイオマス、(2) 生物環境、(3) 遺伝資源、(4) 生物多様性、(5) 環境分析、(6) 環境修復、(7) 環境浄化、(8) 水域汚染、(9) 環境適応、(10) 生態系サービス、(11) 資源環境バランス、(12) 資源循環システム、(13) 環境価値評価、(14) 低炭素社会、(15) L C A、(16) 環境調和型農業、(17) 流域管理、(18) 陸海域の統合農学、(19) 地域農学		
				B	(20) ランドスケープデザイン、(21) 造園、(22) 緑地計画、(23) 景観形成・保全、(24) 文化的景観、(25) 自然環境保全・自然再生、(26) 都市環境デザイン、(27) 自然環境影響評価、(28) 生物生息空間、(29) 生態系機能、(30) 景観生態、(31) 都市農地、(32) 公園管理・緑地環境管理、(33) 都市公園・防災公園、(34) 自然公園、(35) 環境緑化工学、(36) 都市緑化植物、(37) 観光・グリーンツーリズム・レクリエーション、(38) 参加型まちづくり、(39) C S Rと緑化		
		7703	応用分子細胞生物学			(1) 細胞生物学、(2) 染色体工学、(3) 糖鎖工学、(4) オルガネラ工学、(5) 細胞・組織工学、(6) エピジェネティクス、(7) 発現制御、(8) 発生・分化制御、(9) 細胞間相互作用、(10) 分子間相互作用、(11) 生物間相互作用、(12) バイオセンサー、(13) 細胞機能、(14) 分子情報、(15) 機能分子設計、(16) プロテオーム、(17) メタボローム、(18) 物質生産、(19) 培養工学、(20) バイオロジクス	
医歯薬学	薬学	7801	化学系薬学			(1) 有機化学、(2) 合成化学、(3) 生体関連物質、(4) 天然物化学、(5) 有機反応学、(6) ヘテロ環化学、(7) 不齊合成	
		7802	物理系薬学			(1) 物理化学、(2) 分析化学、(3) 製剤学、(4) 生物物理化学、(5) 同位体薬品化学、(6) 生命錯体化学、(7) 分子構造学、(8) 構造生物学、(9) イメージング、(10) ドラッグデリバリー、(11) 情報科学	
		7803	生物系薬学			(1) 生化学、(2) 分子生物学、(3) 免疫学、(4) 細胞生物学、(5) 発生生物学、(6) ゲノム機能学、(7) 生理化学、(8) 内分泌学	
		7804	薬理系薬学			(1) 薬理学、(2) 薬効解析学、(3) 神經生物学、(4) 薬物治療学、(5) 細胞情報伝達学、(6) 毒性・医薬品安全性学、(7) システム薬理学、(8) ゲノム薬理学	
		7805	天然資源系薬学			(1) 生薬学、(2) 薬用資源学、(3) 天然薬物学、(4) 漢方・和漢薬、(5) 伝統医薬、(6) 生合成、(7) 抗生物質・微生物薬品学、(8) 天然活性物質、(9) 薬用食品学	

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
生物系	医歯薬学	薬学	7806	創薬化学		(1) 医薬品化学、(2) 医薬分子設計、(3) 医薬品探索、(4) 医薬分子機能学、(5) ゲノム創薬、(6) レギュラトリーサイエンス、(7) ケミカルバイオロジー、(8) バイオ医薬品
				7807	環境・衛生系薬学	(1) 環境衛生学、(2) 環境化学、(3) 環境動態学、(4) 食品衛生学、(5) 栄養化学、(6) 微生物・感染症学、(7) 中毒学、(8) 環境毒性学、(9) 香粧品科学、(10) 衛生試験
			7808	医療系薬学	1	(1) 薬物動態学、(2) 薬物代謝学、(3) 薬物輸送担体、(4) 薬物動態・代謝スクリーニング系、(5) ヒトの薬物動態・代謝予測系、(6) 臨床化学、(7) 個別医療
					2	(8) 臨床薬学、(9) 医療薬剤学、(10) 医薬品情報・安全性学、(11) 薬剤経済学、(12) 社会薬学、(13) 病院薬学・保険薬局管理学、(14) 医療薬学教育学
		基礎医学	7901	解剖学一般（含組織学・発生学）	1	(1) 肉眼解剖学、(2) 機能解剖学、(3) 臨床解剖学、(4) 比較解剖学、(5) 画像解剖学、(6) 発生学・形態形成学、(7) 先天異常学・奇形学、(8) 実験形態学、(9) 解剖学教育
					2	(10) 細胞学、(11) 組織学、(12) 細胞分化・組織形成、(13) 細胞機能形態学、(14) 細胞微細形態学、(15) 分子形態学、(16) 細胞組織化学、(17) 顕微鏡技術
			7902	生理学一般		(1) 分子・細胞生理学、(2) 生体膜・チャネル・トランスポーター・能動輸送、(3) 受容体・細胞内シグナル伝達、(4) 刺激分泌連関、(5) 上皮機能、(6) 遺伝・受精・発生・分化、(7) 細胞増殖・細胞死、(8) 細胞運動・形態形成・細胞間相互作用、(9) 微小循環・末梢循環・循環力学・循環調節、(10) 換気力学・血液ガス・呼吸調節、(11) 消化管運動・消化吸收、(12) 腎・体液・酸塩基平衡、(13) 血液凝固・血液レオロジー、(14) 病態生理、(15) システム生理・フィジオーム、(16) 比較生理学・発達生理学・ゲノム生理学、(17) 筋肉生理学
			7903	環境生理学（含体力医学・栄養生理学）		(1) 環境生理学、(2) 体力医学、(3) 栄養生理学、(4) 適応・協調生理学、(5) 生体リズム、(6) 発達・成長・老化、(7) ストレス、(8) 宇宙医学、(9) 行動生理学、(10) 生物時計、(11) 温熱生理学、(12) 摂食調節、(13) 睡眠・覚醒、(14) 生殖生理学
			7904	薬理学一般		(1) 腎臓、(2) 骨格筋・平滑筋、(3) 消化器、(4) 炎症・免疫、(5) 生理活性物質、(6) 中枢・末梢神経、(7) 脊髄・痛み、(8) 受容体・チャネル・輸送系・シグナル情報伝達系、(9) 心血管・血液、(10) 創薬・ゲノム薬理学、(11) 薬物治療・トキシコロジー、(12) 生薬・天然物薬理学
			7905	医化学一般		(1) 生体分子医学、(2) 細胞医化学、(3) ゲノム医化学、(4) 発生医学、(5) 再生医学、(6) 加齢医学、(7) 高次生命医学、(8) 細胞内シグナル伝達
			7906	病態医化学		(1) 代謝異常学、(2) 分子病態学、(3) 分子遺伝子診断学、(4) 分子腫瘍学、(5) 分子病態栄養学
			7907	人類遺伝学		(1) ゲノム医科学、(2) 分子遺伝学、(3) 細胞遺伝学、(4) 遺伝生化学、(5) 遺伝疫学、(6) 遺伝診断学、(7) 遺伝子治療学、(8) 社会遺伝学、(9) エピジェネティクス
		人体病理学	7908		1	(1) 消化器・唾液腺、(2) 泌尿生殖器・内分泌
					2	(3) 脳・神経、(4) 呼吸器・縦隔、(5) 循環器、(6) 骨・関節・筋肉・皮膚・感覚器、(7) 血液
					3	(8) 診断病理学、(9) 細胞診断学、(10) 遺伝子病理診断学、(11) 免疫病理診断学、(12) 環境病理、(13) 移植病理
		実験病理学	7909		1	(1) 細胞傷害、(2) 肿瘍、(3) 遺伝性疾患、(4) 環境、(5) 再生医学
					2	(6) 炎症、(7) 循環障害、(8) 免疫、(9) 感染症、(10) 代謝異常、(11) 小児病理、(12) 疾患モデル動物
		寄生虫学（含衛生動物学）	7910			(1) 蠕虫、(2) 原虫、(3) 媒介節足動物、(4) 病害動物、(5) 國際医療、(6) 分子・細胞、(7) 発生・遺伝、(8) 疫学、(9) 診断・治療、(10) 感染防御・制御
		細菌学（含真菌学）	7911			(1) 遺伝・ゲノム情報、(2) 構造・生理、(3) 分類、(4) 病原性、(5) 毒素・エフェクター、(6) 薬剤耐性、(7) 疫学、(8) 診断・治療、(9) 感染防御・制御
		ウイルス学	7912			(1) 分子・構造、(2) 細胞・複製、(3) 個体・病態、(4) 疫学、(5) 診断・治療、(6) 感染防御・制御、(7) プリオン
		免疫学	7913			(1) サイトカイン、(2) 免疫シグナル伝達、(3) 抗体・補体、(4) 自然免疫、(5) 獲得免疫、(6) 粘膜免疫、(7) 免疫記憶、(8) 免疫寛容・自己免疫、(9) 免疫監視・腫瘍免疫、(10) 免疫不全、(11) アレルギー・免疫関連疾患、(12) 感染免疫、(13) 炎症、(14) 免疫制御・移植免疫

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
生物系	医歯薬学	境界医学	8001	医療社会学		(1)バイオエシックス、(2)医歯薬学教育、(3)医学史、(4)医療経済学、(5)医療行動学
			8002	応用薬理学		(1)臨床薬理学、(2)臨床試験・倫理、(3)薬物治療学、(4)医薬品副作用・薬物相互作用、(5)薬物輸送学、(6)ファーマコゲノミックス、(7)同位体医療薬学、(8)機器医療薬学、(9)薬物代謝酵素・トランスポーター、(10)イメージング、(11)ヒト組織利用研究、(12)薬物依存・薬剤感受性、(13)遺伝子診断・治療、(14)ドラッグデリバリー、(15)薬剤疫学
			8003	病態検査学	1	(1)臨床検査医学、(2)臨床病理学、(3)臨床化学、(4)免疫血清学、(5)臨床検査システム
					2	(6)遺伝子検査学、(7)臨床微生物学、(8)腫瘍検査学、(9)臨床血液学、(10)生理機能検査学
			8004	疼痛学		(1)疼痛の評価法、(2)疼痛の疫学、(3)鎮痛薬、(4)疼痛の非薬物治療、(5)発痛物質、(6)疼痛の発生・増強機序、(7)疼痛の神経機構、(8)痛覚過敏、(9)疼痛の遺伝的要因、(10)疼痛の発達・加齢要因、(11)疼痛の性差、(12)疼痛反射、(13)しびれ、(14)侵害受容器、(15)組織障害性疼痛、(16)神経障害性疼痛、(17)精神・心理的疼痛、(18)痒み評価法、(19)痒みの疫学、(20)鎮痒薬、(21)起痒物質、(22)痒みの発生・増強機序、(23)痒みの神経機構、(24)搔破行動、(25)痒み過敏、(26)精神・心理的痒み、(27)痒みの発達・加齢要因
			8005	医学物理学・放射線技術学		(1)医用物理学、(2)放射線技術科学、(3)放射線技術工学、(4)放射線診断技術学、(5)放射線治療技術学、(6)核医学物理学、(7)医用画像物理工学、(8)医用画像情報学、(9)放射線測定学、(10)粒子線治療学、(11)加速器工学、(12)放射線防護学
	社会医学	8101	疫学・予防医学		1	(1)臨床疫学、(2)臨床試験、(3)環境疫学、(4)分子遺伝疫学
					2	(5)疫学、(6)予防医学、(7)健康診断、(8)検診、(9)臨床統計学、(10)集団検診、(11)健康管理、(12)健康増進
		8102	衛生学・公衆衛生学		1	(1)分子予防、(2)分子疫学、(3)食品衛生、(4)環境保健、(5)産業保健、(6)環境毒性学
					2	(7)地域保健、(8)地域医療、(9)母子保健、(10)成人保健、(11)高齢者保健、(12)国際保健、(13)保健医療行政、(14)保健医療政策、(15)介護福祉
		8103	病院・医療管理学			(1)病院管理学、(2)医療管理学、(3)医療情報学、(4)医療の質、(5)診療録管理、(6)リスクマネジメント、(7)院内感染管理、(8)クリティカルパス
		8104	法医学			(1)法医学、(2)法医鑑定学、(3)アルコール医学、(4)法薬学、(5)DNA多型医学、(6)法医病理学
	内科系臨床医学	8201	内科学一般（含心身医学）			(1)心療内科学、(2)ストレス科学、(3)東洋医学、(4)代替医療、(5)緩和医療、(6)総合診療、(7)プライマリーケア、(8)老年医学
		8202	消化器内科学		1	(1)上部消化管学(食道、胃、十二指腸)
					2	(2)下部消化管学(小腸、大腸)
					3	(3)肝臓学
					4	(4)胆道学、脾臓学
					5	(5)消化器内視鏡学
		8203	循環器内科学		1	(1)臨床心臓学
					2	(2)臨床血管学
					3	(3)分子心臓学
					4	(4)分子血管学
		8204	呼吸器内科学		1	(1)臨床呼吸器学
					2	(2)分子細胞呼吸器学
		8205	腎臓内科学		1	(1)腎臓学
					2	(2)高血圧学、(3)水・電解質代謝学、(4)人工透析学

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
生物系	医歯薬学	内科系臨床医学	8206	神経内科学	1	(1) 神経分子病態学
					2	(2) 神経病態免疫学、(3) 臨床神経分子遺伝学
					3	(4) 臨床神経生理学、(5) 臨床神経形態学、(6) 臨床神経心理学、(7) 神経機能画像学
			8207	代謝学	1	(1) エネルギー・糖質代謝異常
					2	(2) メタボリックシンドローム、(3) 脂質代謝異常、(4) プリン代謝異常、(5) 骨・カルシウム代謝異常、(6) 電解質代謝異常
			8208	内分泌学		(1) 内分泌学、(2) 生殖内分泌学
			8209	血液内科学	1	(1) 血液内科学、(2) 血栓・止血学、(3) 輸血学
					2	(4) 血液腫瘍学
					3	(5) 造血幹細胞移植学、(6) 血液免疫学、(7) 免疫制御学
			8210	膠原病・アレルギー内科学	1	(1) 膠原病学、(2) リウマチ学
					2	(3) アレルギー学、(4) 臨床免疫学、(5) 炎症学
			8211	感染症内科学		(1) 感染症診断学、(2) 感染症治療学、(3) 感染症防御学、(4) 國際感染症学、(5) 感染疫学、(6) 日和見感染症
			8212	小児科学	1	(1) 発達小児科学、(2) 成育医学、(3) 小児代謝・栄養学、(4) 遺伝・先天異常学、(5) 小児保健学、(6) 小児社会医学
					2	(7) 小児神経学、(8) 小児内分泌学
					3	(9) 小児血液学、(10) 小児腫瘍学、(11) 小児免疫・アレルギー・膠原病学、(12) 小児感染症学
					4	(13) 小児循環器学、(14) 小児呼吸器学、(15) 小児腎・泌尿器学、(16) 小児消化器病学
			8213	胎児・新生児医学		(1) 出生前診断、(2) 胎児医学、(3) 先天異常学、(4) 新生児医学、(5) 未熟児医学
			8214	皮膚科学	1	(1) 皮膚診断学、(2) 皮膚病態学、(3) 皮膚生理・生物学、(4) レーザー・光生物学
					2	(5) 皮膚腫瘍学、(6) 色素細胞学、(7) 皮膚免疫・炎症学、(8) 皮膚感染症、(9) 皮膚再生学、(10) 皮膚遺伝学
			8215	精神神経科学	1	(1) 精神薬理学、(2) 臨床精神分子遺伝学
					2	(3) 精神生理学、(4) 精神病理学、(5) 老年精神医学
					3	(6) 社会精神医学、(7) 児童・思春期精神医学、(8) 司法精神医学、(9) 精神心理学、(10) リエゾン精神医学、(11) 精神科リハビリテーション医学
			8216	放射線科学	1	(1) 画像診断学(含放射線診断学)、(2) エックス線・CT、(3) 超音波診断学、(4) 放射性医薬品・造影剤
					2	(5) 核磁気共鳴画像(MRI)、(6) 放射線防護・管理学、(7) 医用画像工学
					3	(8) 核医学(PETを含む)、(9) インターベンショナルラジオロジー(IVR)、(10) 血管形成術・骨形成術・血管塞栓術、(11) ラジオ波治療・ステント治療・リザーバー治療、(12) 温熱治療学、(13) 超音波治療学、(14) 被ばく医療、(15) 医学放射線生物学
					4	(16) 放射線治療学、(17) 放射線腫瘍学、(18) 放射線治療物理学、(19) 放射線治療生物学、(20) 粒子線治療

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
生物系	医歯薬学	外科系臨床医学	8301	外科学一般	1	(1) 外科総論、(2) 移植外科学、(3) 人工臓器学、(4) 内視鏡外科学、(5) ロボット外科学
					2	(6) 実験外科学、(7) 内分泌外科学、(8) 乳腺外科学、(9) 代謝栄養外科学
			8302	消化器外科学	1	(1) 食道外科学、(2) 胃十二指腸外科学
					2	(3) 小腸大腸肛門外科学
					3	(4) 肝臓外科学、(5) 脾門脈外科学
					4	(6) 胆道外科学、(7) 脾臓外科学
			8303	心臓血管外科学	1	(1) 冠動脈外科学、(2) 弁膜疾患外科学、(3) 心筋疾患外科学、(4) 先天性心臓血管外科学
					2	(5) 大血管外科学、(6) 末梢動脈外科学、(7) 末梢静脈外科学、(8) リンパ管学
			8304	呼吸器外科学	1	(1) 肺外科
					2	(2) 気管外科、(3) 縦隔外科、(4) 胸膜外科、(5) 胸壁外科
			8305	脳神経外科学	1	(1) 頭部外傷学、(2) 脳血管障害学、(3) 脳血管内外科学、(4) 実験脳外科学
					2	(5) 脳腫瘍学
					3	(6) 神経画像診断学、(7) 機能脳神経外科学、(8) 小児脳神経外科学、(9) 脊髄・脊椎疾患学、(10) 脳外科手術機器学、(11) 放射線脳外科学
			8306	整形外科学	1	(1) 脊椎脊髄病学、(2) 筋・神経病学、(3) 理学療法・リハビリテーション学
					2	(4) 骨・軟部腫瘍学、(5) 四肢機能再建学、(6) 小児運動器学、(7) 運動器外傷学
					3	(8) 関節病学、(9) リウマチ病学、(10) 骨・軟骨代謝学、(11) スポーツ医学
			8307	麻酔科学	1	(1) 麻酔学、(2) 麻酔蘇生学
					2	(3) 周術期管理学
					3	(4) 疼痛管理学
			8308	泌尿器科学	1	(1) 腫瘍学
					2	(2) 排尿機能学、(3) 結石症学、(4) 感染症学、(5) 再生医学、(6) 奇形学
					3	(7) 副腎外科学、(8) 腎移植、(9) アンドロロジー
			8309	産婦人科学	1	(1) 産科学、(2) 生殖医学
					2	(3) 婦人科学、(4) 婦人科腫瘍学、(5) 更年期医学
			8310	耳鼻咽喉科学	1	(1) 耳科学、(2) 平衡科学、(3) 聴覚医学
					2	(4) 鼻科学、(5) アレルギー学、(6) 頭蓋底外科学
					3	(7) 口腔咽頭科学、(8) 喉頭科学、(9) 気管食道科学、(10) 頭頸部外科学
			8311	眼科学	1	(1) 臨床研究、(2) 疫学研究、(3) 社会医学
					2	(4) 眼生化学・分子生物学、(5) 眼細胞生物学、(6) 眼遺伝学、(7) 眼組織学、(8) 眼病理学
					3	(9) 眼薬理学、(10) 眼生理学、(11) 眼発生・再生医学、(12) 眼免疫学、(13) 眼微生物学・感染症学、(14) 視能矯正学、(15) 眼光学、(16) 眼医工学
			8312	小児外科学		(1) 小児消化器疾患学、(2) 胎児手術学、(3) 小児泌尿器科学、(4) 小児呼吸器外科学、(5) 小児腫瘍学
			8313	形成外科学		(1) 再建外科学、(2) 創傷治癒学、(3)マイクロサーボリード学、(4)組織培養・移植学、(5)再生医学
			8314	救急医学		(1)集中治療医学、(2)外傷外科学、(3)救急蘇生学、(4)急性中毒学、(5)災害医学

系	分野	分科	細目番号	細目名	分割	キーワード（記号）
生物系	医歯薬学	歯学	8401	形態系基礎歯科学		(1) 口腔解剖学(含組織学・発生学)、(2) 口腔病理学、(3) 口腔細菌学
			8402	機能系基礎歯科学		(1) 口腔生理学、(2) 口腔生化学、(3) 歯科薬理学
			8403	病態科学系歯学・歯科放射線学		(1) 実験腫瘍学、(2) 免疫・感染・炎症、(3) 歯科放射線学一般、(4) 歯科放射線診断学
			8404	保存治療系歯学		(1) 保存修復学、(2) 歯内治療学
			8405	補綴・理工系歯学	1	(1) 歯科補綴学一般、(2) 有床義歯補綴学、(3) 冠橋義歯補綴学、(4) 顎顔面補綴学
					2	(5) 顎口腔機能学、(6) 歯科理工学、(7) 歯科材料学
			8406	歯科医用工学・再生歯学		(1) 生体材料学、(2) 再生歯学、(3) 歯科インプラント学
			8407	外科系歯学	1	(1) 口腔外科学一般
					2	(2) 臨床腫瘍学
					3	(3) 歯科麻酔学、(4) 病態検査学、(5) 口腔顎顔面再建外科学
			8408	矯正・小児系歯学	1	(1) 歯科矯正学
					2	(2) 小児歯科学、(3) 小児口腔保健学、(4) 顎口腔機能機構学
			8409	歯周治療系歯学		(1) 歯周病態・診断学、(2) 歯周治療学、(3) 歯周再生医学、(4) 歯周予防学
			8410	社会系歯学	1	(1) 口腔衛生学(含公衆衛生学・栄養学)、(2) 予防歯科学、(3) 歯科医療管理学
					2	(4) 歯科法医学、(5) 老年歯科学、(6) 歯科心身医学、(7) 歯学教育学
			8501	基礎看護学	1	(1) 看護哲学、(2) 看護倫理学、(3) 看護技術、(4) 看護の歴史
					2	(5) 看護教育学
					3	(6) 看護管理学、(7) 看護政策・行政、(8) 災害看護
			8502	臨床看護学	1	(1) 重篤・救急看護学、(2) 周手術期看護学、(3) 慢性病看護学
					2	(4) リハビリテーション看護学、(5) ターミナルケア、(6) がん看護学
			8503	生涯発達看護学	1	(1) 家族看護学、(2) 母性・女性看護学
					2	(3) 助産学、(4) 小児看護学
			8504	高齢看護学	1	(1) 老年看護学、(2) リハビリテーション看護学
					2	(3) 精神看護学、(4) 在宅看護、(5) 訪問看護、(6) 家族看護学
			8505	地域看護学	1	(1) 地域看護学、(2) 産業看護
					2	(3) 公衆衛生看護学、(4) 学校看護